

平成26年度（第2回） 地域懇談会まとめ



四中学区地域懇談会風景

**近隣の自治会や地域の団体との
連携の輪を広げていきましょう！**
◎近隣自治会や地域の団体等を地域協働課でご紹介致します◎

日野市

＊はじめに＊

～市民が地域を知り、考え、行動することでコミュニティは再生される～

平成 26 年度から、地域懇談会の開催形態を大幅にリニューアルし、今回がその第 2 回目の地域懇談会でした。今年度は「地域が地域を知る！」をテーマに、第 1 回目で地域の好きなところを地図に示しながら、地域資源の魅力や、そこで活躍する市民に着目した懇談を行いました。

今回は、実際にその場所を歩いてうえで「知る」ということを試み、歩いた後に部屋の中で、振り返りと地域課題などの懇談をするという 2 部構成としました。

実際に歩いてみると、歩くという効用は思いのほか大きく、初めて会った方々も打ち解け、2 部の懇談においても意見交換が活発となり、いくつかのグループでは、今後の地域の取り組みの提案も出るようになってきました。余談ですが、この懇談会中、かわせみ を浅川で 2 回見ることができました。

この「人とまちの魅力再発見散歩」は、市主要施策の歩きたくなるまちづくりのハード整備・ソフト整備にも活かせるものと考えています。

まだまだ、市側も含め地域内の方々が「地域を知る」ということは十分ではないかもしれませんが、懇談会を通じて多くの方々の出会い、そして行動へのステップになったことは間違いありません。

今年度は「地域が地域を知る！」をテーマに、地域の人と資源を知るきっかけをつくりました。来年度は、これを踏まえて「考える！」というような動きにしていきたいと考えています。

一方で、地域コミュニティの活性化策に名案は存在しません。市民が地域のことを自分のものとして捉え、そして考え・行動できるような地域であり続けることが、縮小していく未来の中でも元気なまちである最低限の基盤なのだと考えています。

市民による地域コミュニティ再生に向け、10 年・20 年かけて取り組んでいきます。

H26 年度 第 2 回目 地域懇談会(実績)

場所	日程	場所	2 回目 参加者数	日程	1 回目 参加者数	合計
三沢中学校	6/23(月)	福祉支援センター	76	1 月 31 日(日)前日雪	45	121
七生中学校	6/25(水)	南平駅西交流センター	36	2 月 8 日(日)途中雪	49	85
第二中学校	6/27(金)	多摩平交流センター	39	2 月 1 日(日)晴	38	77
第一中学校	6/30(月)	生活・保健センター	47	1 月 18 日(日)晴	48	95
平山中学校	7/2(水)	平山交流センター	57	1 月 24 日(土)晴	34	91
第三中学校	7/4(金)	湯沢福祉センター	36	1 月 25 日(日)晴	36	72
大坂上中学校	7/7(月)	新町交流センター	38	2 月 7 日(土)晴	39	77
第四中学校	7/9(水)	エール発達・教育支援センター	37	1 月 17 日(土)晴	32	69
			366		321	687

三沢中 議事録

① まちの資源（ポジティブなこと）

- ・水の郷、日野の貴重な用水をこれからも守って行きたい。
- ・若い人たちにも伝えて行きたい。
- ・日野は自然が多い。これは売り込みのひとつ。
- ・住民のレベル、社会的経験が上がっている。どう活用すべきか？が課題だが。
- ・土地のシンボルを生かしていくことが大事。
- ・「お金がないから」ではなく、路線変更していくべき。日野市オリジナルな施策が必要
- ・貴重な水車小屋を活用したイベント等をもっとおこなってはどうか。
(小型水力発電の検討、水車を使った脱穀や製粉等。)
- ・日野の特徴である用水路を、局地的でなく、全体的に整備して活用してはどうか。
(ホタルの養殖、用水路周辺の歩道整備、護岸方法の変更等)
- ・日野は他の自治体に比べてかなり古い時代からの古文書が残っている。そういうところを知ってもらいたい。

② 課題・悩み（ネガティブなこと）

- ・自治会の役員になる人がいない。役員になりたくないで自治会に加入しない。
- ・若い人にも、自治会を理解してもらいたい。
- ・老人クラブに60代の入会者がほとんどいない。
- ・自治会の人手不足（特に若い人）、消防団人材不足、金銭面的な不足。
- ・水環境のメンテナンスが大変。
- ・自治会加入者の高齢化、役員の後継者がいない。
- ・地域住民の集まりを多くし、共同で作業や話しをする機会をつくりたい。
- ・川原の草刈りなどの活動には、参加者が少なく、いつも同じメンバーで行っている。
また、市の協力もほとんどない。
- ・新規住民が自治会に加入しない。
- ・自治会の加入者がいなく、高齢化が進んでいる。
自治会の役員のなり手がいない。役員になるなら自治会を辞めるという人も多く苦勞している。⇒ 参加者から老人会が自治会のサポートをしているという事例が出た
自治会、老人会での個人情報での扱いが難しい。

③ その他の意見

- ・ふれあい橋周辺河川敷のバーベキューのごみ投棄はひどい。ごみ持ち帰りの看板や注意勧告が必要。
- ・地域懇談会に地域の子ども会の役員の参加を要望する。
- ・地区内に広場と中心になる集会所がない。
- ・楽しいイベントには多くの人が集まるが、清掃・防災訓練などは役員と少しの人しか集まらない。
- ・四季を通じて今日のような町歩きを数回したほうが良い。
- ・「～しなくてはいけない」ではなく、楽しみを伴った「イベント」にしたらいいい。「みんな」での認識が強くなる、しかも楽しい。例) 川辺の清掃→子どもたちと一緒に掃除イベントに
- ・「遊び心」「おもしろ真面目」が必要。これは、継続した住民参加に繋がるのでは？
- ・「自然 観光 文化」で日野市が外国人に誇れるものは何かを探している。
- ・地域懇談会を年数回でなく、定期的に行って、顔見知りになるように、交流を深めていっては。
- ・集合住宅の自治会では高齢化が進み、新規住民も高齢者が多い為、自治会活動が難しくなっている。近隣自治会との合同の活動などを通して活性化を図りたい。
- ・自治会の編成等を含めて都市計画を見なおす必要があるのではないか。
- ・市は自治会に何を期待しているのかが伝わってこない。
- ・今回も若い人の参加がない。また、どの団体も若い人の加入をどのようにしていくべき

か課題がある。

- ・若い人はみんな市の職員ばかりで、地域懇談会等に次の世代の人が参加するようにしていくべき。
- ・広報誌が変更になり、広告と間違えてしまい見づらい。また、届くのが遅いことがある。
- ・自治会の勧誘は個人では限界がある。別の場で副市長にも直接伝えたが、市も広報で大々的に自治会への加入をアピールするなどしてもらいたい。

七生中 議事録

① まちの資源（ポジティブなこと）

- ・七生中敷地内に湧水がある、児童館用水路のように利用ができないか。
- ・街並みがきれいになった。
- ・各市民団体の活躍によって具体化されている用水や広場がある。
- ・用水路
- ・かわせみ
- ・広場を子供たちのために利用できるようにしてあげたい。ただ、仕事を現役引退した人からの苦情があるため、どうすれば。地区センターも利用したいが騒音の苦情により、使用回数が減ってきている。そのため費用が掛かるかもしれないが、地区センターに防音性能を持たせて欲しい。また古い地区センターだと男女でトイレが分かれていないので分けてほしい。
- ・何かを始めようとする際、どこに声をかけて良いかわからないので、この様な会があると色々な団体の方と顔合わせができるのでとても良い。
- ・若い世代からすると、自治会は何をやっているのかわからないので、この様な会があると話しやすい。きっかけを作りやすい。
- ・個々の団体で活動している内容もそれぞれ良いが、もっと他の団体等とつながっていけばより良くなると思う。
- ・自治会役員を輪番性で行っているが、役員の負担を減らすため、協力員として役員の負担を減らす対策をとっている。
- ・元気な人だけでも、繋がりを築くために交流の場を設けている。
- ・違う世代との交流が必要があることで、繋がりを築くことが必要。
- ・災害時のために地域の繋がりを築くことが必要。
- ・きれいな水があるので、地元産の水を作って欲しい。
- ・用水が多くある。
- ・鳥がいたり、富士山が見えたり、自然がたくさんある。
- ・色々なものが整備されて住みやすくなった。
- ・家や人も増えた。
- ・カワセミ
- ・用水

② 課題・悩み（ネガティブなこと）

- ・市内での南平の犯罪件数が増加している。
- ・自治会の加入率が減少しており、近所の繋がりが薄い。自治会によっては昔ながらの付き合いの中だけで自治会を回していて、新規住民が入りにくいところがある。
- ・ゴミのポイ捨てが多い。
- ・アピールできるほど具体的なものがある一方、それを発信する力がない。
- ・河川沿いの整備
- ・市内清掃について（公園や用水路）
⇒市にお願いしても「順番に対応します」と言われ未対応のまま 等
- ・道路整備について（カーブミラーや右折専用信号の設置等）
- ・通路の充実（駅までの道のりが殺風景）
- ・自治会の引継が上手くいかないので地域サポーターに手伝ってもらえないか。高齢者が増えて来るし、近隣住民と繋がりが薄いため、雪かきが自分たちだけでやらなければならない。地区センターが狭い。広場が活用されていない（近隣住民からの苦情のため）。
- ・自治会の高齢化が深刻。代替わりできる仕組みや、若い人が来る仕組みが必要。
会長のなり手がいない。三役の選び方が難しい・・・役員が大変だというイメージが強い。
役員にあたると自治会の会員を抜けてしまう人が多い。
会長を順番にやる方法を取っているが、やる気のない人になると行事が減っていき、活動が衰退してしまう。
- ・何かの会を作成し、始めるのは良いが、続けていくのは難しい。

- ・ 父母が家に引きこもりがち、また一人で暮らす家庭も多い。
家から出やすくするイベント等も企画するが、やり過ぎてしまうと逆効果になることも。
- ・ 世代を越えた交流の方法・・・きっかけがないと来づらい。
年配世代の団結が強すぎて、若者世代が入っていきづらい雰囲気がある。
- ・ 自治会加入率が減少している。
- ・ 用水路の整備などは進んでいるが、緑については減少している。緑についても、整備が必要。
- ・ 新しい住宅が建っている一方で、高齢者の増加傾向にある。
- ・ 自治会の高齢化が進みどんどん辞めていってしまう。
- ・ 新しく住み始めた若い人も増えたが、自治会には入ってもらえない。
- ・ 子どもが減り、子ども会の活動がなくなってしまった。
- ・ 犯罪が多い。
- ・ 各団体の活動が知られていない（PR不足）
- ・ ボランティア団体の活動継続が困難（人材不足、高齢化）
- ・ 用水の管理（用水守の存在が知られていない）
- ・ 南平は犯罪発生率が高い

③ その他の意見

- ・ 「やれることをやれるだけ」の気構えが大事。
- ・ 学校との協力体制がなかなか築けない。児童館に初めて入った人が多いように、池田小事件以来の学校の閉鎖化していることに加え、教員や校長が異動することにより、積み上げてきた様々な協議がひっくり返ってしまう。
- ・ ビオトープ巡りなど、まず自分たちの自然を知る機会をもつべき。
- ・ 市に頼るだけではなく、市民が一体となり活動していく必要性有
⇒市民から声をあげる必要性あり（市と市民の協働）
- ・ 各団体の情報や活動報告の明瞭化（現状だと少しわかりづらい）
- ・ 南平の高台の辺りで、空き家が多い。またその空き家が不良たちの溜まり場になっている。
- ・ 自治会が場所によって、任期が違う。用水だとか植栽で綺麗にしていくことは持続していかなければならない。そのため自治会で地域の連携が必要。また植栽で綺麗な花を植えると、盗難等もあった。対策が必要である。
- ・ 普段の付き合い、人のつながりが一番大事
- ・ 空家の問題・・・住み替えで人が循環するまちへ
- ・ 子育て世代だけでなく、様々な世代が交流することで子供にも良い影響がある。
- ・ 防犯パトロールは大切。空き巣がかなり減った。
- ・ 昔はとても良い環境だった。自然に触れた楽しい思い出が一杯あるが、今は、そうした環境があまりない。少しずつ昔の環境を取り戻す必要がある。
- ・ 個人情報の取扱いが厳しすぎる、自治会内位は共有できて良いと思う。
- ・ 懇談会で初めて知る団体が多くあった。地域の団体一覧などがあると繋がりやすい。
- ・ 広い世代の交流がもっとできるようになるといい。
- ・ **地域の人々が結束して「チーム南平」を作りたい！**
- ・ 犯罪発生率が高いとのことだが、具体的にどの犯罪が多いとか事例を地域で共有できるようになればよい。
- ・ 市の広報が見にくい。（情報量が多すぎ、伝えたいことが分からない）

二中議事録

① まちの資源（ポジティブなこと）

- ・イオンモールなど商業活性化になるための資源が次々建設され、土地をうまく有効活用できていると実感した
- ・自然が多く残されており、政策等が「子どもに優しいまち」である（例、日野第五小学校には院内学級がある）。
- ・あまり知られていないが、日野では何種類ものお米・野菜が収穫できる。
- ・地域の交流場として、豊田のイオンモール
- ・自然豊かな公園
- ・黒川清流公園が京都にあったら観光名所になっている。都内で水と緑が共生している所は数少ないのでは。
- ・老人会が比較的活発な地域である。
- ・地域の力
- 五小の子ども達の安全安心を守ることや、高齢者の見守りといった地域の活動を行っている「いずみ会」という組織がある。
- 新住民と旧住民の融和という課題に取り組むべく、地域の方々と協力し合って雪かきを行った。
- ・地域の知恵を持った方との交流。若い人と高齢者の交流の場が重要である。
- ・集会施設等を活用したイベント、ごみ減量（コンポスト設置）、環境整備といった取り組み。

② 課題・悩み（ネガティブなこと）

- ・二中地区には高層マンションが近年たくさん建設されたが、そこに住む住民と、昔から地域に住んでいる住民と、つながるためのコミュニティの構築が難しい
- ・甲州街道沿いの店舗が衰退し、その地域の活性化をはかるには困難な状況にある
- ・地域交流が希薄なマンションや団地の独居世帯の高齢者を対象に、防災等の観点から安否確認をできる状態にしたいが、困難である
- ・現在残っている空き地を有効活用して、自治会の会議をするための、倉庫等を建設したいが、行政側との調整がつかず、会議のための施設を確保できていない
- ・昔からこの地区に住んでいる人と新しく住む人の関わり方や、マンション等が増えることで一時的には若い世代（子育て世代）が増えるが、それが今後継続していくかが不透明。
- ・また、他の地区にも当てはまることだが、自治会長のなり手がおらず、高齢化が進む中で高齢者の方が加入に消極的な自治会もあるので、自治会の継続や災害時等の安否確認が不安。
- ・活動に参加しない人をどう連れ出すかというのが課題。
- ・買い物弱者
- ・一人では外に出られない高齢者（安否確認等の問題）
- 買物する場所が広すぎると困る高齢者もいる。小規模でも物品の場所が分かりやすい店は必要がある。例えば、日野台周辺では、主要な駅から若干離れているが、小さい商店が複数ある。そうした商店をもう少し活用できないだろうか。
- 上記の問題を解決するにあたり、出張買い物所の提案あり。ファーマーズセンターのような喫茶スペース等を作れば、地域の人との交流もでき、滅多に外に出れない人にとっても良い楽しみになる。
- ・外に出ない（サロンに行かない）高齢者をどうするか。
- ・東豊田はイベント会場やバス停が少ない（あってもバス停まで坂道）
- ・各自治会の防災面（住民に行き届いているか）
- ・新住民と旧住民との融和（加入率の伸び悩み）
- ・役員が一年交代
- 一年交代にも善し悪しがある。一年交代でも去年のコピーはしない等工夫すべき。
- 長年自治会長を引き受けても、感謝はされないし、私財を投げ売って頑張っても家族に見捨てられたり…。
- 長年自治会長を引き受けてしまうと後継者が育たない問題がある。
- 後継者については、若い人を役員に入れてサポートしながらやっていくべき。

③ その他の意見

- ・地域の住民の交流の一つの手段として、近隣の大学生等も巻き込んでイベントを開催し、実際に成功しているので、うまく活用して自治会の高齢化を止めることができないか
 - ・防災対策の一環として、すぐ逃げられるように体力を鍛えることを自治会として目指しており、その一環として、実践女子大学と連携して散歩をするイベントを実施した
 - ・日野市は良いことを進めていても情報の「見せ方」が上手くないので、市民にあまり知られていないことがありもったいなく感じる。（広報をもっとわかりやすく）
 - ・一つの自治会で行うのが困難で、他の自治会の協力が必要な場合等、「両方で頑張ってください」という態度を取るのではなく、市が間に入り積極的にサポートをするべきである。
 - ・日野市花火大会の開催
- 市民や近隣の自治会同士が連携して開催し、交流の場としたい。
- ・水辺50選・残したい緑で黒川清流公園はダントツ1位である。

一中 議事録

① まちの資源（ポジティブなこと）

- ・ 桑ハウスの保存、活用について。市民からの意見も取り入れ、誰でも活用できるものに。
- ・ 仲田公園があることは市にとって大きな財産である。
- ・ 市民が活動できる拠点を作ってほしい。
- ・ 標識や看板などが増えている。（地元知られていない）
- ・ 用水の水などが綺麗になってきている
- ・ 日本のベネチアを目指す
- ・ 20 年前くらいから水がきれいになっている。
- ・ 地元の野菜を多く使った焼きそばは甘くておいしい。
- ・ 桑ハウスの桑を見ると昔を思い出す。
- ・ 他人に教えたくない自然がある（ホテル等）。

② 課題・悩み（ネガティブなこと）

- ・ 自治会、子供会の役員になってくれる人がいない。共働きで忙しいなどの理由。若者の力が発揮できるようなイベントを。また、役員の負担の分散などが必要である。
- ・ 仲田小学校の避難所使用時の開設及び運営方法が不明である。防災用品の使い方など、具体的なルール作りをしていきたい。
- ・ 子供が少なく、ニューロシティこども会存続の危機。東町地域の過疎化が心配である。
- ・ 区画整理にて代替えで用意された公園に水道・電気・街灯などの設備がない（万願寺自治会）
- ・ 用水のつまりを取り除いてほしい（異臭がある）（万願寺自治会）
- ・ 公園などにトイレなどが少ない又は無いところが多いので増やしてほしい（健康づくり推進員）
- ・ 団体の会員数が少ない。
- ・ 30 代くらいの若い世代に団体に加入してもらいたい。
- ・ 男性に団体活動に参加してもらいたい。
- ・ マンションの建設等で街並みが変わってしまった。

③ その他の意見

- ・ 防災関連のイベントは参加率が高いので、防災に結び付けて人を集める。例えば炊き出し練習としての餅つき大会など。自治会、子供会を盛り上げられるのでは。
- ・ 地域で子供・子育て中の人を支える横のつながり、拠点となる場所がほしい。ざっくばらんに話せる機会があるとよい。
- ・ 用水を市として、どのようにしていくのか具体的に聞かれました（回答必要です）
- ・ 歩き出すまちづくりについてウォーキングマップとの関連性について
- ・ 団体の加入や活動参加を促す P R をして、多くの人に知ってもらいたい。

平山中 議事録

- ① まちの資源（ポジティブなこと）
- ・平山地区は、これだけの素晴らしい自然に恵まれているのだから、ビュースポットなどに立札（説明書・・・ここから見える富士山の景色は等々）を立てれば良い（観光客の増に繋がる）。
 - ・また、ビュースポットだけでなく、沢山ある歴史物等のポイントポイントで立札があれば、散歩が楽しくなる。
- ⇒上記の意見を複数人よりいただきました。
- ・「大名淵」・・・安田財閥の別荘と能楽堂があった。また、このあたりでは、夏に川の中に入り、遊ぶ人で賑わっていた。
 - ・「出口公園」・・・昔の地名が残された。この公園ができるときに、地元の人がこの名前を推した。
 - ・今回、自分の知らない町の歴史を聞き、住んでいる土地に愛着が湧いた。もっと早くから知っていればよかった。
 - ・異世代交流も必要だし、若い人達にも地域の事を考えてほしいので、次回は、子供達が参加できる自然と歴史を学ぶ散歩コースにすれば、一緒に子供の親世代も参加できるので様々な世代がふれあえると思う。
 - ・とにかく浅川になじみが深い。小さいころからの思い出や、現在も四季折々の風景を楽しむことができる。
 - ・浅川だけでなく、用水も含めた水場は貴重な資源。川では護岸工事もしているけれども、生き物、生態系をきちんと次の世代に残したい。
- ② 課題・悩み（ネガティブなこと）
- ・子供が公園で遊ぼうとすると、どこの公園でも「ボール遊び禁止」となっており、子供達が遊べないのはおかしい。子供の健康のためにも、もっと自由に遊ばせてあげたい。
 - ・八王子市では、浅川の土手がずっと繋がっており、散歩もし易いが、日野市の浅川の土手は途切れと途切れになってしまうので散歩がしづらい。つなげて欲しい。
 - ・消防団などの地域に密着したボランティアに若い人材が不足している。
 - ・若者が今地域の活動に集まってこないのは、今まで広く人材への声かけをしてこなかったからではないか。今までは、一本釣りでも人材を確保していた傾向があったのでは。
 - ・平山の地区に気軽に集まってお茶や飲食をしながら、話のできる場所が不足している。
 - ・自治会会員の高齢化が進むとともに若い人が加入してくれない。
 - ・自治会の役員について、輪番をやめて立候補制を採り入れるなど試行錯誤しているなか、一定の効果も出始めているが、会長はじめ役員のなり手がいないという課題は解決されていない。
 - ・空き家が増加しており、防犯や管理など心配な点がある。
 - ・京王ストアが閉店となり、高齢者には大変な状況となった（外に出る機会が減ってしまった）。
 - ・自転車に乗っていても自動車に乗っていても、危険と思う事があるので、自転車専用の道路があると安全でいいと思う。
 - ・住民の高齢化。ひとり暮らし、二人暮らしの高齢者の多さ。
 - ・自治会に入らない人が増えており、役員のなり手が不足している。
 - ・地域に空き家が増えている。木や草が生い茂るなど、環境や治安の面でも問題がある。
- ③ その他の意見
- ・これからの時代、自治会は回覧と訃報のお知らせぐらいで、「何もやらない自治会」で負担を軽くして、自治会の原点である「人の繋がりをつくる」ことを考えてはどうだろうか。
 - ・空き家も含め、雑木林など管理の行き届かない土地を、ボランティアで整備し、再生するような仕組みが作れないか。
 - ・産官学の連携で、空き家に学生や若い人が住んでもらえるような仕組みを作れないか。

三中 議事録

① まちの資源（ポジティブなこと）

- ・ 三中地区の資源としては、今回散策した程久保川を挙げる意見が多く出された。
- ・ 生活排水の流入が無くなった事で水質が改善し、カワセミといった野鳥や動物を多く観察できる場所になったとのこと。
- ・ 1 年で会長の任期は終わってしまうが、若手を集めて『協力隊』としてやっていくというお話が出た。
- ・ 歴史や自然が豊富
- ・ 緑が多く景色がとてもきれい
- ・ 自然が多く、鳥なども多く環境がよい
- ・ 昔から比べるととても程久保川がきれいになった。
- ・ 明星団地は、ワゴンタクシーも走り便利になった。
- ・ 小規模自治会のため協力し合える関係にある。
- ・ かわせみ号がミニバスより安く活用しやすい。
- ・ 4 つの自治会合同で防災訓練をしており、災害時に備えている。
- ・ 程久保川沿いに桜が咲き、お花見を楽しめる。川周辺にヘビが出たり、サギやカワセミなどの鳥が集まる。そうした程久保川周辺の自然を楽しみながら散歩ができる。

② 課題・悩み（ネガティブなこと）

- ・ 地域のつながりや防災について不安があるとの意見が多く出された。
- ・ 三中地区は坂や細い道が多く、救急車や消防車の入れないような道もあり、いざ災害が起きた際にきちんと対応してもらえるのか不安であるとのこと。
- ・ 坂道が多いことから閉じこもりがちな高齢者が増えており、そういった方を地域の輪に取り込むための仕組みが必要との意見が出された。
- ・ 高齢化
- ・ 買い物難民が増えている。
- ・ 若手が仕事や育児等を理由に自治会及の役員及び消防団になりたがらない。
- ・ 防災やイベントなど自治会でやらなければならないことが多すぎするため手が回らない
- ・ 自治会の役員は 1 年で任期が終わり、人員が入れ替わるため、どの案件も継続審議となり、話が進まない。
- ・ 丘陵地のため土砂崩れなどの心配がある。
- ・ 人通りが少なくチカンなどが出没する。
- ・ 大雪のときは、メイン通りだけでも除雪してもらわないと生活が出来ない。
- ・ 景色がよく、他の地域の方が散策するため、ごみなどの迷惑行為がある。
- ・ 地域の特性上、坂道が多い。また高齢者が多いので買い物等負担が大きい。また、雪が降ると、雪かきが大変。
- ・ 自治会間の交流が少ない。交流が出来る機会が市内の一斉清掃程度。行政が中心となり交流の場を増やして欲しい。
- ・ 防災マップの存在が周知されていない、防災用品が配られたことを知らない等の市の意向が伝わりにくい。
- ・ 程久保川にごみが捨てられる。自転車投げ捨てられていることもあった。
- ・ 学生のごみの出し方のマナーが悪い。
- ・ 住民の地域への無関心。自治会長は強制的に一年務めればよいので自治会は長期的視点で動けない。
- ・ 自治会や消防団の高齢化。

③ その他の意見

- ・ 今後の課題として、いかにして地域の連携を強めていくかが挙げられた。
- ・ 連携の取りやすい環境を作り上げることで様々な情報の共有が可能となり、災害時の対応や日常生活の支援といった、住民が安心して暮らせるための地域づくりにつなげることが出来るとの意見が出された。
- ・ 健康づくりに関する事業に興味のある自治会が多かった。
- ・ 散策路に注意喚起の看板などを設置してほしい。
- ・ 若い方などの自治会加入が難しい。
- ・ 除雪のための道具（スコップなど）を自治会で準備した。
- ・ 独居の老人なども多く、地域での見守りなども課題がある。
- ・ 明星大学の周辺が暗く、防犯上危険である。
- ・ 土砂崩れ等がブルーシートで放置されているため危険である。
- ・ 防災時に女性のリーダーを必ずつけて欲しい。
- ・ 以前は程久保川沿いにベンチがもう少しあったが、今はほとんどない。高齢者が1日中ベンチで過ごして独占していることがあったから減らされたのか・・・。ベンチがあると、休みながら散歩を楽しみやすくなる。

大坂上中地区

- ① まちの資源（ポジティブなこと）
- ・大坂上中地区は水路が多く、環境がとてもよい
 - ・こども会も廃品回収を見ていたら、将来が楽しみ
 - ・公園と水路をしっかりと残してあるので、今後も未来の子供たちのためにさらなる管理をお願いしたい
 - ・高齢者も子供との交流を深めることがこれからの時代には必要。(例 紙芝居を読む等)
 - ・高齢化、少子化等は環境には厳しいが、人と人が支え合う文化を育てたい。(フェイス to フェイスでお互いが知り合う)・よそう森公園のような自然を活かして子供の「情緒」を育てることが非常に大切。・「水の都日野」をもっと PR してはどうか。
 - ・四百五十年という歴史のある、綺麗な水路がある。
 - ・ミニバスが高齢者の移動に役立っている。
 - ・散歩に適する小道がある。
 - ・良い意味で自然が残っている。
 - ・カモや小鷺が見れて良かった。よそう森公園は、子供が小さかった時に連れて行きたかった。
 - ・うなぎの話を前回聞き、今回は如来さんを見れて良かった。
 - ・トウモロコシを食べないと聞いた（和田一族で、トウモロコシの畑で死んだ人がいるから）
 - ・町歩きを意識してやると、色々な発見がある。意識して歩くことが重要。日野は土方だけじゃない！
 - ・地域に残された自然や様々な歴史ある貴重な財産を大切にしたい。
 - ・昨年大雪の際、若い人も一緒になって雪かきをやってくれて、非常に助かった。自治会からの呼びかけではなく、本当に困った時は自主的に地域一体で連携できることを知る良い機会だった。
 - ・大坂上地区は災害もなく住みやすい街です。
 - ・自治会の年 2 回の清掃があるあり、そのおかげで顔見知れが多くなり大雪の雪かきがスムーズ実行できた。
 - ・新たに増えた住宅がエリア内に 23 軒あり同時に声をかけたら加入者が一気に増えた。
- ② 課題・悩み（ネガティブなこと）
- ・最近魚が減ったように思われる ・高齢者のみまもりと防災をおねがいしたい
 - ・自治会の役員の成り手がいない（理事までは持ち回り）
 - ・最近安全になっているためか、防災意識が少ない ・防災訓練の参加者が少ないため、人の集め方が問題である。 ・自治会の参加者が少ない。
 - ・大坂上地区は道が狭く防災が不安。・老人会では大雪の中対応しきれず、自分の家の雪かきしかできない。・助け合いは必要だが、家に入るのを拒否するお年寄りもいるので対応が難しい。・日野自動車本社の移転後はどうなるのか。
 - ・集中豪雨対策。とりわけ水路にごみがあると詰まりに繋がり、有事の際に問題になるのではないかと意見があった。
 - ・上記利点の PR 不足。広報用パンフレットの作成や、駅前に PR 用の看板を置くのはどうか。
 - ・（ミニバスがあるとはいえ）高齢者の移動手段がまだまだ不足している。
 - ・便利になりすぎている。
 - ・用水を活用して観光を立ち上げれば、その用水にゴミを捨てる人が減ると思う。
 - ・交流センターは高齢者しか利用しておらず、交流とは言えない！ガラス張りやファミリー向けレストランを作る等して、若い人にも来てもらえるよう考えるべき。
 - ・イオンの食堂は人が一杯いる、つまり街中においしいものを食べるところが少ない。
 - ・魅力ある公園づくりのため、大人用健康器具がある、めずらしい花がある等特徴のある公園にしなければいけない。
 - ・公園の名前も「四谷下公園」ではつまらない、もっと地域の歴史を踏まえたネーミングを。
 - ・一斉清掃で大きなゴミを拾うことが無くなったため、吸い殻拾いになっている。歩行喫煙

をやめさせられないか？

- ・親子が対話するための施設を作ってみてはどうか？
- ・用水に柵があるから入ってゴミを拾えない。
- ・日野の原風景を残してもらいたい。
- ・よそう森の3つの田んぼだけでなく、見えるところにある田んぼは買わないと、いつかなくなる。田んぼ3つだけでは、あの公園の雰囲気は出せない。
- ・今はないが前に見れたもの、今見れるものを考えると、この先がわかる。
- ・日野自動車に移転する。
- ・普段、自治会内や隣近所に住む人との連携があまりとれていない。
- ・若い世代がもっと地域の集りなどに積極的に参加、協力できるような組織づくり
- ・新住民の自治会加入率が低い。
- ・新町三丁目辺りに商店が少ない。
- ・台風や大雨の際、日野三小裏や東光寺の緑地等の崖崩れが心配
- ・高齢化が進んでいるので、災害時の避難等の対応が心配
- ・用水路には、まだ転落の危険性がある箇所があり、不法投棄も多い。看板設置等検討を。
- ・地域みんなが参加できる防災訓練があるといい。
- ・大坂上地区全体が協力する防災訓練を望む。
- ・認知症高齢者を地域で支える声をかけられるまちづくりを望む。
- ・地域によっては自治会がないという高齢者がわりと多い。
- ・向こう三軒両隣が減っている。
- ・高齢者と子供が気軽にふれあえる場を望む。
- ・盆踊りを全大坂上地区で開催できないか。
- ・自治会が小さすぎて行事がやりにくい。合同でできないか。
- ・子供たちのために、たき火をしたいが場所がない。

③ その他の意見

- ・今後は八坂神社を見てみたい ・自治会の地区を越えた、会合にして他の地区の街歩きと交流をしてみたい ・魚とりを子供たちとしてみたい
- ・懇談会は、テーマを①過去・現在・未来②産業・店など絞るべき。・懇談会のグループは、地域ごとにまとめる方が話題は共通になるので、今後も今回のようにして欲しいし、まち歩きと懇談会と言う方法は良いと思う。・地域の特長を歴史、資源、住民等の項目で分類すると理解が得られると思う。・地域の情報をもっと発信すべき。・スライド等で地域の紹介をして欲しい。
- ・日野宿本陣を中心とした、旧甲州街道の歴史建造物の計画整備推進状況がどうなっているかを明確にしてほしい。
- ・神明から日野駅へは、その昔はけもの道しかなかった。
- ・子どもの頃立川に住んでいたが、そのころの『ひのっこ』というといじめっ子のイメージがある。
- ・昔は用水からごみを上げずに、下流へ押し流した根性の悪いところだと書物にあった。だが、同じ本に駅では清水を汲んでいて、人々に飲ませてくれた。駅長はいい人だとの記載あり。
- ・S30 まで多摩川で泳いだ。都内から日帰りの良いリゾートだったようだ。
- ・今ある緑や水辺を地域に住んでいる人達が大切に守っていかないと、守り通す事ができない。
- ・今回の懇談会の目的をもっと明確にしてもらいたかった。 ※ごく少数意見
- ・盆踊りを大坂上地域全体で実施できればいいという声や防災訓練を
- ・大坂上地域全体で実施したいとの希望が多くでた。

四中 議事録

① まちの資源（ポジティブなこと）

- ・ G E ・ヘルスケアジャパン S2G プロジェクト
- ・ 旭が丘中央公園たき火祭
- ・ 地域懇談会に参加して頂けた市民の笑顔
- ・ 各自治会が積極的に防犯パトロール実施。
- ・ 地域の人々。地域のつながりが深い。企業も住民も定着できるような街に

② 課題・悩み（ネガティブなこと）

- ・ 自治会の役員のなり手についてマンションは 1 年ごとに交代するので、深くかかわることがない。マンション以外の自治会では役員が固定化しているところが多いので、特定の人しかかわらない。
- ・ 民生児童委員をやっていると、いろいろな会への参加を求められ大変。
- ・ 補助金が少ない
- ・ 災害時医療連携
- ・ 自治会活動の難しさ、加入 U P
- ・ G E ・ヘルスケアジャパンの S2G 住民課題をボトムアップでその声を生かせるつながりのお手伝いをしたい
- ・ たき火祭を広げたい
- ・ 世代間交流
- ・ 住民からのボトムアップ
- ・ 大型マンションでは人間関係が煩わしく戸建からマンションに住んでいる人
- ・ いろいろな地域の催しを広げられると良い
- ・ 地域の支え
- ・ 自治会に入ると良い事出せると良い
- ・ でる人を繋ぎ止める技が必要
- ・ 自治会ごとに課題が違う、個々の働きかけが必要
- ・ 役員のメリット伝えられると広がるのでは
- ・ 日野市広報での G E 紹介がわかりづらかった。もう一步踏み込んで書いて欲しい。
- ・ 地域に障害者施設建設の話をする、反対されることが多い。幸いこの地域は反対されていないが、今後の大きな課題。
- ・ 日野市内のウォーキングコースのトイレ数が不足。
- ・ 自治会規模(行事)を拡大したいが、若い世帯者の参加数が望めず、後継者不足に問題がある。
- ・ 市内の中では新しく開拓されている地域なので、伝承的な部分が他の地域より弱い。企業も住民も定着できるような街に。(企業も人もすばらしい方々が集まっているので)

③ その他の意見

- ・ 「かわら版の内容についてとても見やすい」と多数報告あり。
- ・ 地域懇談会を通じて各自治会との情報共有する事ができ、今後も続けてほしい。
- ・ 市内道路に関する相談について、道路課の対応が早くとても良い。
- ・ 地域とのつながりを大切にしている児童館として自分の地域で担当できて、地域をより知るきっかけや人との出会いがあり、良かった。
- ・ 1 回目は自己紹介と地域について「見所・好きな所」を出し合い語りあうこと。2 回目はいっしょに地域を歩き理解を深めたり発見したりと地区の方々と交流をしてきました。これから更に続けていくことで皆が問題意識を持ち地区を考え、将来的に地域で課題解決が出来るようになったらと強く思いました。これからは継続することが大切だし、またとても難しいことだと思います。

平成27年1月31日
9：30-12：30
福祉支援センター

三沢中地区 地域懇談会 レジューメ

- 1 開会あいさつ**
- 2 まち歩きの説明など 9：30-9：45**
- 3 まち歩き 9：45-10：45**
- 4 懇 談**
 - ① 懇談方法の説明**
 - ② 各テーブルで懇談 11：00-12：00**
 - ③ 発表 12：00-12：10**
- 5 市からのお知らせ**
- 6 閉会あいさつ**

参考資料 地域懇談会アンケート（H27.1.31 三沢中地区）

本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。

未記入でも構いませんが、出来ましたら教えてください。			
お名前		年齢	才台
所属団体			
お住まい 【町名】	※地番までは書かなくて結構です。		

1 ①まち歩きは楽しめましたか？ ②懇談は楽しめましたか？	
① はい	いいえ
② はい	いいえ
2 それぞれの団体の課題や悩み、また 新たに取り組んでいく予定のことはありますか？ それはどのようなことですか？	
3 今後 地域懇談会で取り上げたい テーマ はありますか？ お手数にならない範囲で出来る限り具体的に記入ください。 例 1: 自治会で防災のことに取り組みたい。しかし、自治会加入者が少なく、高齢化している。 市や他の団体とも協力関係を築きたいが、アイデア・事例を知りたい。 例 2: 子どもを地域全体で育てていきたい。子どもたちに勉強（補習、環境学習、昔遊びなど含めて。）を教えたい。場所や仲間が欲しい。アイデア・事例を知りたい。 注: 具体的に記入が難しければ、「高齢化」「防災」「地域での子育て」など単語でも結構です。	
4 自由意見（ 活動PR、市へのお願いなど 何でも可 ）	

アンケートにご協力ありがとうございました。

地域懇談会参加者アンケート感想・意見

① 四中地区

まち歩き感想
【旭ヶ丘中央公園】
旭ヶ丘中央公園のたき火の碑のいわれを知れてよかった
旭ヶ丘中央公園の歴史を聞くことができてとてもたのしかった
みどりが多く広い公園があることが分かった。連携をとって健康事業の場として使える。広く落ち着いたところというイメージ
公園内時計台 中央公園の詩碑が二か所あることに初めて気づいた
【たき火祭り】
たき火祭りも多摩平の方にも大々的に PR してほしい
たき火祭り→お金がない 多摩平第七公園おまつり 続けていった方がいい。どうしたらいいか？
たき火祭り 自治会加入、役員のなり手等、やり手が少ないのがなやみ。活動を周知していく必要がある
何回もたき火祭りに参加していたが、また、より深く知ることができた。
たき火祭り 木枠を作り木を燃やす
今年たき火祭り 10 周年
たき火祭 参加者旭日小の伝統「いもいも音頭」
【企業・商工会・大学等】
旭ヶ丘商工連合会と地域のつながりであのエリアがこんなに活性化していることを知りました
GE の取り組みがよくわかりよかった。グランループのけやきの会でも PR したい。高尾山登る会も 100 回、今後も体力増進のために進めたい
企業がモノづくりでないプロジェクトに取り組むのが驚き→とても素晴らしいと思っています
GE ヘルスケアの S2G プロジェクトを知り、シルバー世代の一人として感服した
外資系企業の GE さんがここまで地域のことに関心を向けていただいていることに驚きでした。地域の力強い連携先として今後もよろしくお願いしたい
首都大学の活動も知りたい。市との連携などはないのか？何の研究をしているのか
GE さんとどのようなつながりがあり、続けていけるのかが疑問。役員の任期があるので難しい（役員は特に）
看護師さん「GE さんの製品にお世話になっている。本社機能もあるとのことで、異文化交流の場を設けていただくのはどうか」
多摩平・実践女子大とのつながりを知ることができた。地域包括～としてももっとつながって協力していければ
GE さんより…地域に出ていく活動は最近。いつも同じ人と接しているだけでなく、そこで飛び出すことにより、なにかスイッチが働く気がする

GE さん、地域の人々が地域の会社を知るいいきっかけになった。自治会だけでなく企業、商店会、市と協力して今後さらに活動していくことがキーになる。
GE さんについて 英語で仕事をしているか？→普段は日本語。英語力には個人差あり
地域に目を向けた企業があるというのはうれしい
世界的な企業が旭ヶ丘にあることがわかった
GE の見学 中高生の見学は今まではない。自治会の見学とかはやったことがある。こんなことがある！地元こんなすごい会社があるというのを知る機会があるといいな！
何をつくってるのがわからなかった。今回わかった。自由な会社に見える
GE たばこ禁止カフェテリアあり（地域からも苦情あり）。社員さんの宿泊と飲むところは日野じゃないことが多い
GE をみせたいいただいてのはじめて。エジソンの竹を飾ってあり驚いた
【防犯・防災】
いつも防犯のおじちゃんがいてくれる。安心が大切
防犯パトロールを予算(10 万) いただいて たちあげた「歩いて健康に友愛活動（声掛け）」
防犯 20 数台 交通安全協会 20 数名
防犯と包括センターと「振り込め詐欺」防犯活動と防犯パトロール
防犯パトロール ・無理しない活動 ・無理じいしない（自主的に）
キケンゾーン 通学路にもキケン多い。歩いてみないとわからない
子どもの目線でキケンを見つける
草刈り 予算減り自分たちで刈る
【その他】
公共学校・大学・企業が多いのが特徴の地区→防災の連携が広がればいい
普段通っているところにある会社。お祭りについて知る機会としてとてもよかった。関係づくりができる。
歩いてみて初めて会社の中も見学できてよかった。また参加したい
多摩平エリア（4丁目）高齢化率高い。そこで GE さんが何かできないか？企業の力で地域を分析して力を貸してくれるのがとても助かる。
会社の中のグループがなかなか人数が増えない。もっと地域に根付いた活動をしていきたい。
いろいろな家があることがわかってきた。市から訪問が必要な家の連絡が来るのが助かる。
PR 1/17 どんと焼きやります（大和田自治会）大和田グランドにて
外国の方が多いので触れ合えるような機会があるとうれしい
地域の皆さんからいろいろな情報を聞けてよかった
このような会で人と人との出会いやつながり、再会があり、よかった
歴史が感じられた

四中生が道であいさつをしてくれた！（地域の雰囲気◎）
地元のつながり、顔が見える関係＝犯罪なども減る（安心の町へ）
S→シルバー 海外では通じないのでは、正しくはシニアでは？
課題・悩み
【自治会・地域活動】
たき火祭りを広げたい
大型マンションでは人間関係が煩わしく戸建からマンションに来ている人も自治会に入るとよい事出せるとよい
自治会活動の難しさ、加入 UP
自治会ごとに課題が違ふ。個々の働きかけが必要。役員のメリットを伝えられると広がるのでは？
健康、地域、企業などキーワードをつなげる活動が必要
いろいろな地域の催しを広げられるとよい
出来る人をつなぎとめられるワザが必要
多摩平シニアクラブ 名前だけの人が多数いるようだ。積極的にでるのはごく一部。
管理組合と自治会の仕事がダブっている。自治会をやめたいと思ったが、やめられない。役員の仕事が多くなるのが悩み
管理組合の役員が一年で交替のため活性化しない。今後の高齢化などの問題が心配
民生児童委員はいろいろな会への勧誘があり断れない。参加するのも大変
【高齢化・交流（異年代交流）・次世代育成】
世代間交流
地域の支え合い
GE ヘルスケア、S2G 住民の課題をボトムアップで、その声を活かせるつながりのお手伝いをしたい
中学1年が高齢者を見る目、昔と今でどのように違うか知りたい
おじいちゃん、おばあちゃんと生活している子が少ない。交流の場があるといい
市全体で友愛活動を
子供会がなくなった
公園で犬のリードを離す人がいる。ペットを通じてコミュニケーションをとる
【防災・防犯】
災害時医療連携
大きなマンション、住宅が増えている。それに伴い高齢の方も増えると想定される。災害時に世代を越えて助け合いができるように活動していきたい
防犯の活動もっと広めていかねば
【その他】

補助金が少ない
補助金を会員以外の分も出してもらえるとよい
ウォーキングコースにトイレない
ウォーキングで使えるトイレを公共施設でもウェルカムに
豊田駅北口の車の通りこわい
首都大学の前、2車線を1車線にすることで車輛が停車。どっちに言えばいいの？ 日野市役所 or 日野警察署
宿泊施設と飲むところが日野市ではない
第二回目となる地域懇談会。すばらしい、今までと違う
パンフレットも作ってもらって本当に良かった。
話し合った内容を今後どのようにやっていくのか

② 一中地区

まち歩き 感想
【仲田の森公園・養蚕】
仲田の森蚕糸公園の説明をうかがえてよかったです
蚕糸の歴史が少しわかりました
蚕糸公園の建物保存のための募金活動をししましょう
桑園に初めて見学ができ（永らく日野に居ましたが）良かったと思います。新しい発見ができました。これからも保存に力を入れてもらえたらと思います
自然豊かな仲田の森。貴重な桑糸試験場の建物を今後も保存して欲しい。市も最大限のバックアップをして欲しい
歩いてみるのは初めての場所で楽しかった。仲田の森 蚕糸公園は大切に保存しておきたい場所
寒かった。桑ハウスの現状について貴重な話を聞けることができた
日野市内が昭和初期から蚕糸産業が盛んだったことを知り、なおかつ国が絡む施設があり現在も残っていることに驚いております
あの公園では他でできないことができる
養蚕場も地域の人々が協力してクリーンアップしている
仲田公園、日野市だけでなく外から来た人たちにとってもいい場（駐車場など）
仲田公園がひらけたことで人が集まるようになった。建物を使うことで風通しができるようになった。保存に役立ってる
蚕糸工場を大切にすべき。観光の目玉にするのか？
養蚕場もその周りの環境づくりをしていく必要があり、それができればさらに地域活性化できるのでは？
養蚕場の中を見たかった。現在安全性のため入れない
元杉並区民、そこにも養蚕はあった。ここにもあることを知った。日野市の資産なのでどうするのか？とても新鮮そう
桑ハウス内は意外におしゃれ。養蚕場はとてもモダンな建物
桑ハウスを今後どうするの？メンテするの？もったいないかな
子どもたちの繭作りをさせる場所
桑ハウスの老朽化が進んでいることをはじめて知った。保存してほしい
仲田公園の自然と子ども支援のNPOには感動しました。子どものためにがんばってもらいたい
桑の木 新品種の成育。大きく育ててほしい
絹織物、子どもに伝えていくことが大事
市に残っている遺産（桑ハウス）を伝えていく。知ってもらいたい
今まで入れなかった仲田の森について知ることができて良かった
桑の木を植えているのがいい（昔は実を食べていた）
繭玉、人形があることをはじめて知った
桑ハウスの歴史の話が興味深かった。「住育」という言葉も
多摩地区で絹産業といえば八王子のイメージがあったが日野に絹産業における国の建造物があったのは知らなかった

今日は桑ハウスの中に入れなかったのが残念です
桑を使ったおいしいもの
散歩日和で楽しく歩くことが出来ました。桑ハウスでのお話で、わからないことが初めて知り本当によかったです。ありがとうございました。
蚕糸公園はとてもよかった。説明する方がいてわかりやすかった。蚕糸公園を残したい
桑ハウス（研究所跡地）でこれまで知らなかった貴重な情報を聞くことができて非常にためになった。
遊び場としての仲田の森公園は現状のまま「整備されすぎない」のがよい
文化遺産として桑ハウスや庁舎遺構の価値を知ることができました
【子供関連】
子どもへのまなざしの活動が今の時代にとっても大事なことと思います。たくさんの子供が元気に遊びまわる環境は貴重です。
NPO 法人子どもへのまなざしの活動を知り、自分の昔遊んだ自然とのふれあいを思い出し、これからも活発に進めていってほしいと思った
子どもへのまなざし いつも子どもたちが泥だらけなのがよい
森がひらけたので NPO 活動がよく見られ、気がつかれるようになった。
地域ぐるみで NPO の活動を応援してくれる。地域の方々が子どもへのまなざし
外遊びで子どもたちは木登りに慣れていない
火遊び、ドロドロ 一見汚く危ない。それを地域の方々があたたかく見守ってくれている。ありがたい。
子どものためのお祭りがいい。音楽を使ってイベント活動をしている
孫を連れていきたい
子どもの遊び場が自然と一体となって存在することは素晴らしいと思った
まなざしさんを応援したい
【用水・自然】
昔は用水がドブだった。きれいになって子どもたちにとって良かったな
とげが刺さった。刺さってみたいとわからない。いい経験。
自然が豊か 水路、緑など
用水にいた生物が少し減ってさみしい（ザリガニ等）
自然が豊か、鳥なども見られる
野菜や果物などを畑で売っている
20 年前くらいから水がきれいになった
地元の野菜を入れた焼きそばは甘くておいしい
良い自然が残っているが、教えるとなくなってしまうので言えません
桑の実甘い

【まち歩き】
新しい発見が多かった
住んでいる地域（落川）からは近くないので普段車でしか来ない所を歩けたのでつながりがイメージできる貴重な体験でした。
初参加です。とても勉強になりました。楽しかったです
まち歩き。路上、休憩所（ベンチ）があるとよい。（無人、野菜販売所の併設など）
まち歩きは顔を合わせて話ができるのがよい。地域へのつながりができる
歩いてゆっくりとみると改めて発見できるものがあったよかった
ゆっくりと歩いていろいろ知ることができた
記念碑や道しるべがあった
普段は素通りしてしまう場所だが説明を聞くことで歴史が理解できた。
【その他】
子どもの頃の記憶が思い出された
日野市の良さを知れてよかった
説明を受けながら歩いて良かった
どうしたら価値を残していけるか
市内にはいろいろな活動をしている方がいる。活動を知ること協力できることもあるかもしれない
NPOの人たちや養蚕場の価値を教えてくれた
日野に住んで10年、子供たちは知っていたが自分は初めてだった
別の機会でも今日みたいな話聞けるといいと思った。
けんこうじぞう 初めて知った
様々な所属団体の人たちが地域を知る貴重な機会。会議だけでは得られない
夏にジャズフェスをやっている。魅力
ゆっくり歩ける機会がなかなかないからよかった！
子どものころにやったウォークラリーを思い出してぜひ子どもたちにも知ってもらいたい。体験してもらいたい
夏に比べてすこしさみしいかな？
見守りの中で遊べる場所は貴重である
日野市の魅力を発信してない
なつかしかった
冬のお日さまがあたたかくとても気持ち良かったです
課題・悩み
【高齢化・交流（異世代交流）・次世代育成】
人とのふれあいもっと大切に
地域の団体の横のつながりをもっと大事にしたい
若い人との交流少ない

若い人がイベントにあまり出てくれない
引きこもりがちな方をいかに外に出せるか
他団体との連携
高齢者で独居の方が自治会に入らない
地域で子ども、子育て中の人を支える横のつながり。市民がざくばらんに話せる機会が欲しい
自治会の役員のやり手が居ない。組制度の危機。組長になりたくないため退会している。
子ども会危機。2010 年最多 110 名 2014 年 48 名 2015 年？ 皆さんの地域はどうですか？
子どもたちが活動できる機会が少ない
子どもたちが広く様々な世代と関われる機会が欲しい
年配の方と子どもたちが関われるつながりの場が欲しい
子育て広場 地域の人や男性の方にも入ってもらいたい
若い世代の時から地域に参加の免疫をつける
高齢者のひきこもり
お父さん世代をどう巻き込むか
高齢者が多く会員が集まらない
体育館（ふれあいホール）ができて自然がなくなったが、3 年経ち子どもが遊べる環境ができた
子どもは遊びの天才！痛い思いを！
ガキ大将は必要
子育て中の親も 1 人の大人として学んだり、社会とつながる場
子どもたちにも古いものを大切に使うことを教える
【自治会・地域活動】
もっと地域の価値を PR できれば
地域のイベントでも人を集めるのが大変
地域の価値をいかに共感してもらえるか
知らない人にいかに興味を持ってもらえるか
地域にアパートが多く自治会への加入率が低い
自治会をやめていく人も結構いる
老人会設立も子どもが人数が減少。自治防災関連強いが悩みでもあります
自治会役員の選出が困難になっている。会員増強。他団体との連携
コンポストのみでは人は集まらない何か楽しいメリットのあるものでないと人は集まらない。
地域の人々がいつも集まる場所でしっかりリーダーシップが取れる人が必要。いざというときは近隣の共助がものをいう
いろいろな人に参加してもらうにはどうしたらいいか
家の中にいる人たちをどうやって外に出してもらうか

活動に対する協力者はどうやって集めるか
イベント・活動。継続してできるにはどうしたらいいか
自治会の子供会がなくなり、盆踊りなどで子どもが出てくるような機会が少なくなっている
自治会に入る人が少ない。勧誘活動を行っている
子どもを見守る団体 女性は参加してもらえが、男性は仕事量で参加が難しい
30 代が地域活動に入ってきてくれたらよい
30 代くらいの人に自治会に参加してほしい
団塊世代でも 65 才くらいだと働いている人が多く会員が少ない
団塊の世代向けの団体だが、ほかの世代の人にも入ってもらいたい
仕事をしている男性に参加してもらうことが難しい
高齢者が多く会員が集まらない
自治会内で参加する方しない方の温度差が大きい
自治会への関心を持ってもらう
自治会の役員のなり手が居ない
子ども会の役員さんが役員をやったあとつづかない。こどものためにから地域のために！！子育て中の親のパワーを
桑の実を食べる体験（子ども時代に）
自治会と共に！「ふれあいサロン」の可能性
大人が「文化」を楽しむ場所・空間がない
やまぼうしさんと「焼き芋大会」をしています
【防災・防犯】
ハザードマップ 避難所の場所はわかるがいつ逃げられるのかわからない。昨年 9 月の時に指定避難所が開かないというアナウンスが流れた。その時はいつどのようにどこへ行けばいいのかをどこに聞けばいいのかを知りたい。スピーカーもわかりづらい。
昼に被災した時は主婦らで動けない人を動かしていく必要があり、不加入の人の扱いもある。自主防災組織は欲しいが、未加入の問題がつきまとう。日中は女性、高齢者がほとんど
避難所はいつどのタイミングで誰が開けるのか。どこが決めるのかをハザードマップに記されているといい
避難場所のみでなく、地区センターに避難物資を置いては？
まだ自治会つながりも希薄。その中で防災計画上の役割を押し付けられている。
本音として未加入者に防災のみ一緒にやるのは考えもの
災害時、あの公園は避難所になる。市はどう考えているのか。湧水があるのはよい
災害の視点でもまちあるきはできると思った
震災発生時の地域とのかかわり。防災備品の使い方など
防災関連は参加率高い！なんでも防災に結び付ける。Ex.もちつき→炊き出し練習
住育の場（建物を学ぶ）→との関わり方、使い方

障害者にも自然体験が不足している
責任追及の世の中から「自己責任」へ
桑ハウスを活用できる文化財にしていきたい！！使わないと知らないしだめになるし・・・
桑ハウスを月に1回は中に入れるようにしたい
歴史も自然も日常的に、身近に
【その他】
旧日野桑園（第一桑園）を知っていただくこと。活用の仕方など話し合う場を作っています。知識をお貸し頂ければ幸いです。
仲田小 一学年二クラス 東町の過疎化
用水が詰まる。くさい。水のまちといえない。用水の管理をしっかりと！日本のヴェネツィアを目指せ
中万願寺自治会広場に遊具と街灯を
健康のためウォーキング。トイレが必要
仲田の森遺産プロジェクト。耐震の問題→費用
昔の原型が区画整理により変化した
制約が厳しい。もう少し自由に！
公園にトイレが少ない
昨年より桑ハウスの中に入れなくなった
市の区画整理地に隣接している用水が詰まっている
日野のいいところを残していく

③ 平山中地区

まち歩き 感想
【富士山・ビュースポット】
平山橋から富士山を撮った写真素晴らしかった
素晴らしいビュースポットたくさんある。そこを整備してたくさんアピールして いってほしい
桜並木から見る富士山素晴らしい。ビュースポットに椅子などを置いて整備すれ ば日野のアピールになる
view スポットがたくさんある。桜並木を川と富士山
ダイヤモンド富士の時間を知らせるとか説明書きがあると盛り上がる
ビュースポットをより目立つように整備する
【川・自然など】
カワセミが見れたり小鳥が見れたり自然が戻りつつある
初めてカワセミを見て感激。桜並木の散歩をぜひしたい
自然が戻りつつある。魚、鳥
魚の住める用水に。生き物を残したい
浅川がきれいになっている
山歩きから→水のある風景 50 選へ
【昔】
線路の北側 昔、集落があったのでは、遺跡が出てくる
最近大きな遺跡がでてきてた
宗印寺裏に「バクチ穴」というのが山にあって子どもの頃遊んだ
昔の話が分かる人が少なくなってきたので後世に語り継ぐ必要がある
昔の地名が消えていく中「出口公園」は残された
平山には大昔鉾山があった？（鉄を含んだ赤い水が出ることから）
平山橋北側の鉄塔の下から縄文土器が。市内で一番古い
平山陸かぶ（水田でない米作り）伝統を伝えていくことは大事である
温故知新。歴史を知るとは心を豊かにする。自分の根を知る機会を得て喜んで いる。
【その他】
「出口公園」の「出口」と名前の理由がわかった
「ハケ下」の誰々と地名で人を説明していた
平山はとても重要地点だと認識した
用水があるのが良い
屋号 【あきませんべえさん、昔の盟主】この方がこの辺の屋号を知っているは ず
桜の木がかなり老化している。整備してほしい

この歩く会は続けてほしい
大名淵に立札があるといい
おやっちゃんの店（秋間商店）今でも子供に人気。戦前からあった。
私の毎日の散歩ルートを歩いて知ったことは、毎日見慣れた風景の中に歴史的な環境の中を歩いていたことに感動しました。次回は住まいの近く以外のまち活にも参加したい。
散歩マップを作成しウォーキングイベントを開催
日野で育った子供が市外で生活して、親になったら子育てを日野でしたいと考えている
地域散歩。散歩道の歴史を知ることができてよかった
平山城址公園の自然道を歩く
たくさんの良いお話を聞けました。子供達にも聞かせてあげたい
雑木林をボランティアを再生したら畑を作る
市民農園を希望
まちの一体感。高齢者の助け合い
日野を知る。地域を知る
四季がはっきり感じられる
会社勤めした方が多い
地域の人がつながると人・写真が出てくる
空き家の数倍の一人・二人暮らしの高齢者
職場に近いところに住む
亡くなった方のお知らせが回らなくなった
空き家の持ち主がわからない
護岸工事と集中雨
課題・悩み
【高齢化・交流、異世代交流・次世代育成】
ひのっちで昔遊びをやっているので教えてくれる人参加してください
散歩の企画に子どもたちの参加を呼び掛ける
異世代交流の一環として、子供達も加わってこの試みを行ってみたい
もっと地元の方にも（平山の地で生まれた方を）参加してほしい
子供達を中心とした自然と歴史を学ぶ散歩コースを作り、子供達が参加すれば親も参加する
子ども、若者が参加する試作課外活動
歩く会、子供を連れて歴史を知るウォーキング
学校関係者が少ない。子どもが加わればよい
若年層が住めるような工夫が必要
少子高齢化の中若い人が参加してくれるのは素晴らしい事
平山台小での地域交流の場があるがちょっと雰囲気固い。もう少しラフな感じで集まりできないか

地域交流の場は駅の近くが集まりやすくて良い
盆踊り、かつてのどんと焼き消防団の出動によって会場の設置をしている細かいが結構大変な作業である
学生が地域にかかわる機会は少ない。定期的に会合があると若い人をまきこみやすい
高齢化が進んでいる。若い人に住んでほしい。シェアハウスなど
若い人材不足。今まで声掛けを広くやらなかったことが現状につながっているのではないか
若い人に住んでもらえるまちづくりが必要かもしれない
学生の集まる場所が平山に少ない。住む場所としては選ばれないかもしれない
地元の子供が地域を知ることができる機会作りが必要。気軽に参加できるもの。ウォークラリーの活用
一人暮らしの高齢者も多い。これからは人も減っていく
戸建はつながりが強いがマンションは？
【自治会・地域活動】
自治会 役員なり手が居ない若い人がやらないので何とかならないか新規入居者に自治会に入ってもらえない。→輪番にしていたが回ってくるとやめてしまうので立候補制にした。→10人が役員に。でも次期候補者が出てこない
自治会員の高齢化
自治会からの脱退「指導修繕費の寄付」反対して終わったから
参加したくなるような企画を考える
平山の高いところの散歩を企画してみては？
自治会費を安く
自治会の役員をする人が減っていていなくなってしまうのではないか
アパートの人はそもそも自治会に入らない
自治会が何のためにあるのか
【防災・防犯】
空き家の問題 犯罪の可能性、管理の問題
川の水かさによっては川沿いの家の増築された離れががけ崩れ心配になった
明星大生の減災サークルに消防団に入ってもらえると知識もありありがたい。期待している
消防団の訓練に出ているのは高齢者に固まりがち。人一人運ぶためには力が必要
雪対策のスコップがいくつあるか調べられたら。作業は消防団ということになる
消防団の働き盛りの年代はサラリーマンが多い。昼間の出動には行けない。
若い人がツイッターなどで情報を得られる。ソーシャルネットワークの活用大事
【その他】
スーパーがなくなり買い物難民に…

歴史の跡に何にも「説明板」が日野市にはない。国分寺市はすごく多い。「説明板」があれば散歩が楽しくなる
桜並木の桜が老木化している。桜土等に頼み、整備してほしい
土器などがあれほど出ているのに市民に伝わっていない。これだけの歴史物が出ている。案内板等立てて欲しい
公園で必ず「ボール遊び禁止」と看板がある。子どもが遊べないのはおかしい。公園でボール遊び位できるようにしてほしい
八王子は土手がずーっと続いている。日野市は土手がとぎれとぎれになってしまふ。つなげてほしい
川がせっかくきれいになったので、子供が遊べるように整備してほしい。そういうところで子どもを育てたい。地域の遊び場大切
歴史を感じる。写真があると楽しい。
「平山陸米」水田じゃなくても米が作れる
平山の河川敷にも遊べる場所を一番橋の下のように
歩道が狭い
語り部の発見！！みなさん、たくさんの情報をお持ちです
サイクリングロードが出来たらよい
車道に水が流れてくる
車で通る道を実際にゆっくり歩いてみるのは初めてだった
川は生活の中心。昔は汚かったが今はだんだんきれいになってきた
平山には市民農園がない。京王の分譲地、市民農園にならない？
人口も昔から 10 倍くらいに増えている

④ 第三中地区

まち歩き感想
【歴史】
歴史的背景もありよいところ
地域を知るためには歴史を知る必要がある
古くから住んでおられる方がいるので、自然だけでなく歴史がある
地域の歴史を伝えてくださる方がいる
お地蔵様、古くから住んでいた人々の暮らしや思いが伝わってきた
橋の名前にも歴史が
程久保川の対岸を、旧道を知りました。六地蔵を知りました
七福神めぐり
六地蔵のことを初めて知った
【川・自然】
桜が咲くころまた歩きたい
程久保川をきれいに保つ活動があってこそと感じた
程久保川 前は泡だらけだった
程久保川の水質調査初めて知った。意外とキレイ。これを機会に他も行ってみたいと思った
大栗川より程久保川は人工的
地盤は固いと思う
川の管理などの話が聞けてよかった
川の管理などの話が聞けて良かった
緑が多い素敵な場所
痴漢が出る→防犯パトロールにより出なくなった
自然が多く環境も良いが不便なこともある
三中側の山の線がとてもきれい
自然が多く恵まれた環境（関係団体の努力）※きれいになった
程久保川を再発見（身近にこんな風景があった…うれしかった）
鳥がいろんな種類居る
【まち歩き】
改めて歩いてみて散歩するのにいいところだと思った
フェンスどいを歩ける工夫をすると川をゆっくり見れる
歩く場所いっぱいある
歩くにはいろんなところがある
山歩きのトレッキングコースもある
動物園越えた公園 明星大学のハイキングコース
昔のハイキングコースが残っていてそこもおすすめ

ゆっくり散歩することもなかったので初めてのところもありました
【その他】
程久保川のベンチが足りない（独占してしまう人がいる）
おとしよりのベンチ取り
住んでよかった。いいところだから大事にしたい→啓発活動の強化
自分で MAP 化するといいい
わりときれいだった。ゴミもない
ごみのポイ捨て多い。粗大ごみも多かった
丘陵地の家を眺めて土砂崩れなどの災害リスクを感じた
昔の話を聞いて田畑があり、蚕などを育てていたとは思ってもいなかった
課題・悩み
【自治会・地域活動】
自治会役員がすぐ変わってしまう
消防団。若い世代がなかなか入らない
自治会の入会者が少ない。自治会への偏見がある←とは言っても百草団地自治会は協力者が多く仲間意識は高いです
ウォーキングを企画しても出てくる人同じ。出てこない人をどうやって出すのか
祭りなどあればひとは出てくるけど基本的には出てこない
老人会 地域の参加者が少ない
元気な方はウォーキングなどだと参加するが、全体だとまとめるのは難しい
問題解決する際、若い人の声が聞きたいが忙しくて聞けない
役員をすると忙しくて大変。なり手がいない
自治会の役員が一年交代なので、継続していくことが難しい
自治会の世帯数が多すぎるためまとまらない。バラバラである。600 世帯になると大変。200 世帯だとまとまりやすい
自治会の仲で引継ぎがうまくいかない
若い人が自治会役員になりたがらない
行事をやらないとブーイング
何でもかんでも自治会ではやりきれない！
高齢者の農業体験
行事を若い人に伝える
一人暮らし高齢者見守り隊。高幡台団地
若い者が少ないため、団員確保がむずかしい
【高齢化・交流（異年代交流）・次世代育成】
自治会間の交流が少ない
地域間交流がない（自治会、町会など）

高齢者問題。近くの大学と連携してやっていこうと考えている
老人施設に対する関心が強い
若い人の参加率が少ないため、若い人の意見がまちづくりに反映されない
地域の横のつながりがない
サロン多くなってきた
【防災・防犯】
パチンコ依存症の方を自治会で止めるようにする
防災計画できているが読めない
高齢化でどこにどんな人が住んでいるかわからない
避難所（小学校等）までたどり着けない。一時避難所（公園等）安全を確保できる場所が必要
雨が降ったときどのくらい耐えられるのか？地盤はどうなっているのか。知りたい
4自治会合同の訓練をして災害に備えている
夜は明るくしてほしい。明星から三中に抜ける道が2つあるが、暗くて人が少なく危険！明るくしてほしい。防犯的に
防犯カメラつけたい。一人住みの人の連絡先知りたい。→個人情報の問題が出てくる
土砂崩れがブルーシートで放置
防災マップの存在を知らなかった。
高齢者が多く何かあった時に不安。
自治会でスノーダンプを用意した
市に融雪剤をいただいている
高幡台自治会。棟にひとつスコップを配布。会員が管理している
融雪剤、一人一袋では足りない
明星大の坂は雪の時は除雪してほしい。生活できない
雪対策をお願いしたい
不審者が多い
警察にパトロールを依頼してもなかなか対応してくれない
防災などやることが多すぎる。自治会に入りたがる人が少なくなる
道が細いので不便もあるように見えた積雪の時など
災害時（大雪、地震）の避難。災害弱者をどうするか
雪降った後の雪かき
防災の観点から狭い道路、自然とマッチした整備を
【ごみ・マナー問題】
程久保川へのゴミを捨てる人（若い人が多い）
ごみマイバッグを利用
ゴミ捨て、学校からマナー

ゴミのマナー。日ごろからきれいにしておくことが大事
ハイキングコースを作るのであれば看板など作成して住民に気を使ってほしい
高台で見晴らしがいいが私有地に入ってしまう方が多いごみを捨ててしまう
【その他】
坂が多い
バス利用しにくい
バス料金高い！周りは 100 円！
市から物品が届いても知らない。市の意向が伝わらない
高齢者の買い物が不便。坂道が多い
団地の老朽化が進み、建て替えの時期が迫っている
4階、5階に若い世帯が増えてきた
子どもが外で遊ばない
高齢者買い物ツアー
いつも車での移動でした。程久保川の歩きとても感動しました。辻の6地蔵があり、昔ながらの「講」が残っていることは素晴らしいです
川の管理に大勢の住民のボランティアがあるのは地域住民の輪がスゴイ。災害時は役立つと思い、ほかの地域でも出来ることを希望します
農地残す
程久保がきれいになってきた
旧道は狭くて団体での散策は注意が必要

⑤ 三沢中地区

まち歩き 感想
【水】
水車を初めて見ました
ザリガニとれるところもある
用水・水辺がとても美しい。気持ち安らぐ
水辺の 50 選見てみたい。写真での紹介欲しい
水車がある！「ふれあい橋」と川沿いの風景は憩える。駅北側と浅川の間で2つの川があってどちらも水がきれい。歩いているだけで気持ちいい
水車のプロジェクトに普段参加していない人もいてよかった
水車小屋のあたりを日野市の観光として進めてはどうか
緑と「清流」←これを進めていったらよいのでは
向島用水は環境がよい。観光のポイントとなるのでは？
水車を水力発電に使えるのか？
向島用水親水路 ふれあい橋の周辺⇒きれいにしよう
日野の特色である用水の整備を進めるとともに環境キープを望みます。プラス用水の活用→水力発電など
浅川堤防、水が冷たかった
和楽会 水路の清掃（月一回）
水車の周りを市が買い取り整備している
用水の目的 農業用水 田んぼ 雨を流す
日野市の用水 116km 田んぼ面積 3%
浅川で泳いでいた！！（昔、許可が出る日があった）
土地のシンボルを活用→水車は最適
水量が減少していないことは奇跡的である
水車活用プロジェクトの説明がよかった。深みがある。
知らないことばかりでした。用水がこんなにあることを知りませんでした
用水、水車のことが聞けて、楽しく歩けました。水車に2千万円はびっくりした。活用しないともったいない
【昔】
狭いエリアでも歴史がたくさんあることを再確認できました
地域の歴史と自然を再確認
この場所は昔はこうだったという事を思い出し、懐かしく感じます
若い人たちにも歴史を伝えたい。地域を大切に思う気持ち
日野は歴史ある町。古文書などもある。若い人にも面白いから知ってほしい
別所神社の歴史？と藤治権現の歴史？足元から歴史に関心を持ちました。
【その他】
農地がだんだん少なくなってゆくのが悲しい。どうしたら止められるか

日野に居住して約 45 年になりますが、地域の細かなことを知らないことが多く感じた
知ってはいてもあまり足を運んだことのない場所を知れてよかった
まち歩き企画よかった！滝瀬酒屋前の神社は知らなかった！向島親水路及び水車小屋周辺は私共の自慢の場所です。管理よろしく。住民と今後協力いたします。
富士山見たかった
水車小屋の周辺で「ホタル」を育てられないか
家にこもっている人たちを外に出して近所を歩く月一回のさわやかウォーキングの参加者を増やしたい
椎現さん、初めて知った
地元で住んでても知らないところがあった！知れてよかった！
子どもに楽しさを伝えたい
毎日見ている風景。見慣れている
大人の話として、今回の説明を子どもに説明しても理解できるはず
見る角度によって日野の特性が見えてくる
子どもも一緒に（水力発電など）できないか
水力発電をすすめるだけの水量があるのではないか
日野は開発が進んでないことが財産なのでは。
絵になる景色かどうか
他方から引っ越してきた方にどう見えるか
日野市独自の施策を打ち出す。他市のマネではなく
日野市の人口流入に繋げたい
今の風景の価値を知ってほしい
30 年以上歩いている同じ場所を歩きましたが、知らないことが多く参考になりました。
よかった。再度願いたい
知らないものどうしが語らいながら歩くのがよい
知っているようで知らない地元のいいところ。用水のまちの魅力再発見！まさにそのとおり！と思いました
課題・悩み
【高齢化・異世代交流・次世代育成】
子ども・大人・高齢者が集まれる拠点。世代間のつながり、子どもへの声かけ
地域の伝統 指導者の減少
世代間交流 大人が子供に声かけを
活動を引き継ぐにはどうしたらよいか ex わらそうり どんと焼き
地域を越えたサロン活動もある、サロンがあると外に出てこれる、建物があるとあつまりやすい
介護老人福祉施設と保育園や幼稚園が同敷地にあるような施設が多くあるといいと思います。世代の枠を外すような。※介護老人施設が不便な場所が多い
今回のような会合に若い人がいない、年寄りばかりではどうなのか

地域の高齢化 自分からやるのではなくやってもらいたい人ばかり
親と一緒に住まない若者が多い→年寄りの一人住い
地区民（自治会）の集いをできるだけ多くし共に作業をしたり語り合う機会を作る→あいさつ運動
高齢化と後継者不足
若い人と高齢の人どのように一緒にやっていくか
団体を結びつける→落川交流センター運営委員会 様々な人々を集めて催す。落川交流センター運営委員会 複数の自治会でイベントする（もちつき、ホタル、そうめん、さんま、トン汁、うどん作り、150～200 人来る）。伐採したまきで炊き出し訓練。手押しポンプで水確保。幼児 G、泥んこの会など子どもの会とも協力←場所が必要
若い人、イベントなどちゃんとできるか心配でやらない。サポート必要！！サポートしてやってみれば楽しいと思うかもしれない
地元の案内は当たり前、反応悪い。まち歩きは地元を知らない人が案内する方がいい。地元＋ヨソモノで一緒に企画
【自治会・地域活動】
自治会だけでなく地域全体への情報発信
健康づくり 楽しみを増すレストラン・カフェいろんな要素の入った地域づくり
子供会の連合が昔はあった。他の子供会の情報がほしい
太鼓の団体もある 子どもが教わるのも楽しい。
自治会長が代わるというのは負担は減るが、継続的な活動が難しい。長期で会長をやってくれる人も大切。
イベントの告知、案内の方法（どうしたら知ってもらえるか）
子供会、なかなか家庭数が増えない。子どもが少なくなって子供会の役員がなく子供会がなくなってしまった
自治会への加入率を向上させるための施策の推進
会長が回ってくるタイミングでやめてしまう人もいる
祭りに参加する独自の団体もある
未入会の人の問題
自治会の加入率の低さ
役員のなり手不足
自治会への協力がもっとほしい、役をやらなくてもせめて入会してほしい
こどもがいる地方から見ると増えているように見える。潜在的にこどもはいる。
子ども会から地域の関係を育てていく、大変なのではなく楽しむために入ってほしい
自治会加入は1回加入すると仕事が増えるという印象があり、ハードルがある。イメージで入りにくくなっている、入ったら楽しかったというのはうれしい。
自治会の回覧で学校便りが出るが子どもとのかかわりのない家族には必要か？
自治会の高齢化で4役のなり手がいない
市は自治会になにを期待しているのか

若い人が地域活動に関心がない
新しくできるマンションの人が自治会に入らない
自治会の役員を行ってくださる方がいつも限られてしまっている、みんなを集めるようにお祭りをしたりなどみんなが楽しめるようにしている。
自治会の高齢化、役員を行ってくれる方も高齢化が進み自治会がなくなってしまうのではないかと
青少年委員の会 若い人たちを地域活動に参加させるにはどうしたら・・・
青少年委員の会 他市との青年リーダー交流会をしていることは若者たちにいいと思います
青少年委員の会 人員の確保！！誰でもいいわけではないので！！見つけるのが大変！
役員のなり手が少ない
自治会入る人少ない
総会出席6割、年配の方がほとんどで若い人が少ない
老人会活動する高齢者クラブ
これまで・・・自治会の下部組織に高齢者クラブ。高齢者クラブが自治会を支える！！
会長の抽選あたっても引き受けない人がいる。立候補、推薦もない。組長など回ってくるのが大変だから自治会をやめる人もいる。また、大変だからそもそも入らない人。任期が2年と大変であるから1年任期にしたところ引き継ぎが毎年ありたいへんだった。
自治会の若返り ・健康づくり ・友愛活動 ・奉仕、社会貢献、どんと焼き
老人会、自治会のOBを入れてパイプ役に
高齢者クラブ。地域外からの希望増えてる。→地域内の人を増やしたい
自治会→老人会への関連をつくる。老人会、60歳以下を準会員として入れる
自治会の形態 ・会長、役員1年任期 ・若い人が役員に→老人会へ引き込む やる気ある任期切れの人を老人会などでも受け入れ
高齢者クラブが地域を支えるという意識
女性も働く時代、子どもを見るのも自治会や高齢者クラブの一つの役
会員による口コミでの広がり
旧くからの会員と新しく入った会員同士がうまくいかないこともある
若い人で参加したいと思う人の受け皿を作ってあげる必要（老人会）
団地の自治会50周年！！どのように式典するか検討中
会費しか納めない ・ゴミ出し方× ・役員などやらない
新しい転入者が自治会に入らない。防災訓練など若い人にも参加してほしい
自治会で若手不足。60代でも下から2番目
老人会&自治会 役員のなり手がいない
子ども会 子ども会に入らない家庭も
地域懇談会に子供会も
自治会のカベを取っ払って若い人が伸び伸び発言できる環境を
どんな活動も面白さがないと続かないし広がらないのでは

自治会に若い人を入れて発言できるようにしたい
面白くてなおかつまじめなものが大事→自治会活動につながる
高幡い組は若い人も巻き込んで活動している
住民と協力して用水をキレイにする取り組みをイベントとして実施する（子供は喜ぶ）
自治会活動は金銭的にも厳しい→財源を楽しいものに使う（オークション等）
消防団の人手不足の相談をPTAより受けている。
【その他】
多くの人への情報発信 周知することの大切さ
休憩場所やトイレが少ない
何かしたい！と思っている人たちへの働きかけが難しい
元気で催し物などに出てくる人たちはよいのですが、家でくすぶっている人たちをどうしたら外に連れ出すのかが一番の問題だと思う
ゴミを捨ててしまう人がいる。ゴミ箱がいるか？
水車近いと危険もある
注意する人も必要。ゴミの問題。注意すると怒る人もいる
見どころを示す案内板などあれば…
意外と温泉があったりする
市の回覧のチラシが見つらい
広報誌が見つらい。前のに慣れているので
落川在住 公共施設が不便な場所にある 公共交通機関の利用がもっと便利にならないか
水車小屋でお祭りやってます
災害時に必要な情報集約プライバシー問題、友愛、虚弱のリストを作る
広報で自治会のPR
雑草・木が茂る。木が倒れる、ごみ投棄
水辺、今はきれいに整備されているが裏ではお金がかかる
整備しすぎ、木・草なくなる。自然が壊れる。鳥や虫がいなくなる
水路の清掃
雑草、草刈大変
ふれあい橋周辺 夏、BBQ ゴミ（モラル・教育）
市で有料のBBQ
水車を動かしたい
ロケをするのにいろいろな場所を知らないといけない、自治会長との連携が必要。番組で日野市の良さを知ってほしい。
日野は緑と水のまち、水は大きな財産。それを強く打ち出す。
自然がきれいなところはロケに入ってほしくない場合もある
せせらぎ農園→生ごみを減らす。土に還していく有機栽培
昔より住民のレベルは上がっている→その人たちをどう活用するか

ビオトープの整備。泥がたまってしまう。水の流れが重要
「日野の魅力発信映像」外国人向けのビデオ制作してる（日野の特色）
子どもでも大人の話は理解できる（歴史の話など）。市内小学校に話をしに回っている。大人の話に興味を持つはず。
川原付公園の水辺の管理が不足している。夏は悪臭がする
自然、観光、文化で日野市が誇れるものは？外国人の観光につなげる
互いのアイデアや感性を情報交換できるもの
日本人が魅力を感じれば外国人にも伝わるはず
散策の途中で ・お茶 ・トイレ ・勉強 の場を作る
用水、水車。まだまだ魅力が知られていない。水車を動かす時間を多くする。広報で宣伝を。
用水路の管理
地域協働課 目的役割を変化させる！⇒地域起興課（地域リーダーづくり・地域の盛り上がりの旗ふり）
人を出掛けさせる動機づけになることは何か？みんな考えよう

⑥ 第二中地区

まち歩き 感想
【水辺・自然】
水辺が気持ちいい
これ以上の開発はせずに自然を残してほしい
整備する前はうなぎ等も見られた
カワセミも見れる
今の姿は整備後 昔はもっと自由な自然があった
冬の宿木
泥 むかるみ
川がキレイ
清流公園の良さを再認識できました
鳥の鳴き声に癒される
自然がこんなにもある素晴らしさ
最低限の安全は必要だが整備しすぎてありのままの自然がなくなっている
これ以上整備はしないでほしい
下の歩きにくさを残してほしい（筋力がつく） ・ 昔の自然っぽさが少し消えた（きれいになった）
【昔】
昔は散歩というか子どもが遊ぶところ。時代背景が違う
60～70 年前と見比べ非常に懐かしくなった。
昔の遊び場は近くの河 魚釣りなど
昔は道すらなくけもの道
非常に懐かしかった
豊田ロータリーは昔は墓地
昔はホテルが見れた
昔は田んぼだった
昔は水がもっとあった
昭和 36 年の貴重な航空写真
昔は柵がなくてもっと遊べた
【その他】
気軽に歩けば健康維持につながる
思った以上に歩いていた
管理してくれている人がいて自然を保つ
蚊やブヨが多くいるという話あり
高齢者の散歩コースとして良い
教育に手厚い市

子どもに優しい街
黒川清流公園があるから引っ越してきたという方の存在
イオンモールや周辺マンションができることでだいぶ雰囲気が変わった
豊富な水を消防水として活用する方法
トイレの設備をしてほしい。トヨタレンタカーのところが一通となっているがわかりにくい
時間によっては危ない。表示板・案内板が欲しい
自然が豊かで歩くとすがすがしい。新鮮な驚き、日野市の財産
カメラマンがたくさんいる理由判明
東豊田地区の液状化の不安
こういう企画はまたやってほしい
散策よくいく。親しみがある。 ・散歩コース ・地域の憩いの場
課題・悩み
【高齢化・交流・次世代育成】
豊田イオン ワイワイ話せる場所ができた！！交流場
外に出る楽しみとして地区センターを使う
高齢化に伴い休憩できる場所がもう少し欲しい
セツ塚ファーマーズセンター。お茶等の休み 交流場として
住宅地も継続して問題解決できるまちづくりを
散歩コースだけではなくゆっくりお茶ができるところが欠けている。出張販売所の実現には自治会・社協・地区センターの相談の機会が必要
少し寄れる商店等、出張販売所。→買い物弱者対策+見守り
住宅地の高齢化に伴う管理問題
新しく引越してくる人と前から住んでいる人の関わりどのようにするか
集会施設無い
世代の空洞化
独居を確認する術がない。希薄なまま
マンションだとコミュニティーが少ない→独居高齢者が心配
新しく住民は増えるがつながりを作るため消防訓練などにレクリエーションを加えるなど、工夫が必要かなと思う
公園でのキャッチボールが禁止されているのもさびしい
豊田駅南口側に小さな公園でもいいから欲しい。子どもたちの遊び場が必要なのでは？
地域のかかわら版、掲示板にもいろんなイベントを周知してほしい
とっかかりが大事。既存の住民が新しく入ってくる住民の方々とのつながりを作っていくことが大事
日野台4丁目 住民どうしの仲良い。つきあい、つながりがある
ポストの郵便物が溜まっていると見に行く
高齢者と若い世代のコミュニケーション

新住民と旧住民の融和
・地域の知恵を持った方との交流 ・若い人や高齢者の交流の場が重要
後継者 若い人たちをサポートしながらやっていく
集会施設を活用したイベント ごみ減量、環境整備
【自治会・地域活動】
高齢者も自治会に入りやすい仕組みを
自治会の高齢化で自治会長のなり手が少なくなり同時に意見も減っている
自治会の高齢化 引き継ぐ人いない・・・新しい取り組み困難
市が自治会に任せきりにするのではなくサポートを！まとめるのは「市」
日野市 地元の町づくりに関する意識高い
元気な高齢者に活躍していただく
若い人が入ったが勤めなどで時間が合わない
マンションがただ建ってもある程度固まった世代しか入ってこない
高齢になったから自治会を抜きたいという人が出てきた
団地やマンション前などでイベントをやれたら（食事会・映画会）→それでも限られた人しか来ない
集会の場所がない
自治会活動にレクリエーションを加えて来やすい。参加しやすくする。
東豊田にはイベント会場がない
サロンに出てくる人はいいが出てこれない人が問題
老人会が活発な地域、役員のなり手が居なくて下火になりつつあるところも
一年交替も善し悪しがある。一年交替でも去年のコピーはやめるなど
長年やっても感謝はされない。私財投げ打って頑張っても家族に見捨てられたり...
【防災・防犯】
災害時対策 特に一人暮らしの方について
防災会 家にいる人をどのようにケアしていくか
防災会（5小） 初動マニュアルを作成をした。避難所マニュアルも作成し他に広げる
さんぽの会（実践短大と連携）→防災の対策
空き巣が増えた
防災は黒川自治会とコーポラス自治会で協力
各自治会の防災面の状況
コーポラス周辺はバスがない。（バス停まで坂）
吹上地区 食べる店がない。※生協しかない
雪かき（地域の人たちと）

【その他】
非常に短距離でも買い物に出来ない人もいる
店の広さ、近さも高齢者にとってはネックになる
犬の散歩多い→子供たちにとって危ないことも
外に出る方ばかりではない→どうやってでてもらうか
市民農園の管理料 ↑
市民農園水道がない。現状自分たちで用意
広報の活用 伝えるルートを作るべき（継続させるためにも）
甲州街道のまちなみの衰退
独身の男女が増えた
残っている土地を活用して商業施設を建設できないか
また、活動に参加してもらった人々にだんだんと主体的に動いてもらうようにする
公園がもっとほしい
高齢の方が集まる場所とバスが少ない
日野市花火大会開催 ・市民、近隣の自治会同士が連携し花火大会を

⑦ 大坂上中地区

まち歩き 感想
【水】
水路が整備されて感心。但しゴミが目立った
いまだカワセミに会えず
水の流れが聞こえるのはイイネ！
用水路が多い
昔ながらの用水路の姿はこれからも残るべき
水を効率的に活用している水（用水路）を見ると和む
至る所に通っている用水路→水がきれい
至る所に用水路の美しい流れがあって水が本当にきれいだった
きれいな水（せせらぎ）があちこちに流れており、癒されます
用水付近の大雨対策は？
用水にごみが多いのが残念
水車を増やしてほしい
昔のままの水路がまだ現在も残っていることに感銘しました
水路を町のシンボルにしたらよい
水路に船があったのは今日知った
小さな水路がたくさんありきれいだった
週二回、パトロールしながら用水路のゴミを拾っています
水路が多い→あえて整備しない点
水路、20年前は濁っていたが今日はとてもきれいだった。浄化槽→下水
初参加で不勉強。史跡や水路の新発見でした。
今日は用水に沿って歩き、冬の用水はとてもきれいでした。
水路がたくさんあった
水路が多いが水のきれいなことに驚きました
【よそう森】
昔からの石碑に初めて目をむけました。授業として田植えができるのは貴重な体験。よそう森公園収穫を予想したとのことですが、発想がすごいと思います。
よそう森公園。初めて行きました、子どもを連れて来たいな～
よそう森公園の出入り口のそばで、野菜の即売！地域に密着している
よそう森公園の用水路がコンクリートにされないわけが理解できた
よそう森公園。駐車場があるといいですね
よそう森の高台の由来の説明板欲しい →あずま屋に看板？よそう森の説明があったのでは？
公園の名称、よそう森の由来を知れた
よそう森公園はきれいで残していきたい自然である
よそう森公園の原風景をしのばせ、実際に遊んでも楽しい

よそう森公園付近は普段通る事が多いがその由来などお伺いして改めて見直しました。
よそう森公園という名前にびっくり！
よそう森が市の管理とは知らなかった。子供達が田んぼの体験をすることはよいことだと思う
【日野宮】
日野宮神社の説明が看板で出ていてよかった
日野宮神社でうなぎの話が聞けてよかった
日野宮神社。初めて行った！！よかったです
日野宮神社の由来及び所在を知りました
うなぎを食べない方は本当にいらっしゃるんだ！！
うなぎ伝説が全国区となり街おこしになるといいな
日野宮神社の中で詳しいお話を聞くことができとても貴重な体験をできました。
私の住んでいる地区の近くにこんなに古い公園や神社があることを再確認しましたこれを広報やポスターで広められたらいいと思います
古いものが意外に残っていて歴史を感じた
うなぎの話 本当に食べないことへの驚き
日野宮神社の存在→新たな発見
日野宮神社の歴史に感動
日野宮神社のなりたちが地元に根ざしていることが理解できた
仏像を初めて見た
日野宮神社の中に入れたことはよかった。なかなか立派だと思う
日野宮神社の存在を知った。うなぎ伝説
【その他】
総代の家に生まれる どんな感じ？
切り口を過去、現在、未来に分けて地域懇談会も行えるのでは？ ※今回は過去
1時間歩くのは少々きつい。コース設定を2・3分けたらどうか。「大坂上」「栄町」それぞれ違う地区から来たら知りたいと思う
小学校の稲作体験イイですね！
まち歩き1グループ10名以内がいい（道路狭いところ注意）
スタッフの関係もあるかもしれないが地域を分けてそれぞれ町あるきをすれば？説明できる地域の方がそれぞれいるので
テーブル席のメンバーは地域をいつも同じにした方が話題が共通になるのでは？
今回のように外歩きをして、そのあと話をするのはいい。前回のようにメンバー交代して2回ミーティングをするのはよくなかった
車で通りすぎるだけだった道を、横道に入って歩いたらたくさんの発見があった
新しい道路沿いにごみが・・・
子どもの遊び場が多くていいと思いました

季節を変えてまた歩きたい
まち歩きと新しい話が聞けて有意義でした
まち歩きの目的・課題が不明
街路樹（都道）を増やし続けるのもよいが、枯れ木・見通し確認などの管理があまりなされていない気がする
川にごみが多かった
日野エリア内のつながりの強さ
水はきれいだったがごみが気になった
自分の子供時代と比べ、率直に田畑が減った。
日野橋の川魚屋さんがあった
日野橋のわたって左側は温泉だった
公園にトイレが少ない。散歩している人々が困るのではないか。
子どもたちの廃品回収作業
日野に住んで 30 年になりますが、今回のウォーキングで改めて日野の良さを知りました。
課題・悩み
【高齢化・交流、異世代交流・次世代育成】
近所に心配な人います
高齢者も「子ども」との交流を深めることがこれからの時代には必要と思われる 「紙芝居」などができたらいい
これからはいかに人と人との交流を持つかということが大事 顔と顔を知り合う
高齢化、少子化対策。環境は厳しいが「人と人の支え合う文化」を育てたい
よそう森公園の様々な自然が増えれば「子供の情緒」という授業が充実する。これからはこの「情緒」を育てる事が非常に大切
盆踊りを全大坂上規模でできないか
たき火はどこでやったらいいの？（子どもに経験させたい）
認知症高齢者を地域で支える声をかけられるまちづくり
高齢者と子供が気軽にふれあえる場があるといいですね
西公園、おばあちゃんと子ども同士のふれあい
なんとかならないか、都営の自治会が高齢化で草むしりをやめた。草ぼうぼう。都が予算カット
「向こう三軒両隣」がなくなってきている
お年寄りが多くなっているので災害時の対応が心配
高齢者の移動、交通手段→ミニバスが役立っている
高齢者対策必要。みまもりなど。→高齢者名簿が必要。行政主体で。
老人クラブ、60 歳から入れる。外へ出て元気になれるような意味で行っている。60 歳では老人でないと思っている人が多い
人を集めることが難しい。良さのアピールが大事

【自治会・地域活動】
情報の発信をもっとできるとよい。スライドなどで坂中地区の紹介も取り入れてみるといいと思う
玄風会に入らない人ってどんな人？
自治会と老人会の協同行事があり、仲間づくりにいい機会
年二回の掃除。四自治会の盆踊り、継続していきたい
八坂の祭礼への参加（みこし）
昔からある自治会とすぐそばにある新興住宅地の自治会の仲…
自治会が小さすぎて行事がやりにくい。合併できないのか
地域によっては「自治会がない」とおっしゃる高齢者が割という
どこの自治会にも属していないエリアがある。でも隣の地区の子供会に入れてあげている
新しく増えた住宅エリア２３軒に同時に声を掛け一気に自治会加入者が増えた
新しく入居してきた人がなかなか自治会に加入してくれない
自治会参加者が減っている
自治会役員のなり手がいない
【防災・防犯】
去年の２月１４日（大雪）どうしました？
大坂上地区は道が狭く防災に不安
ゲリラ豪雨の水路管理どうやるの？
地域みんなが参加する防災訓練があるといい⇒自治会主導で
街全体が協力する防災訓練の実施
災害など問題がなく住みやすい地域です。
自治会年二回の清掃のおかげで顔見知りが多く大雪の雪かきがとてもスムーズだった。
雪かきなど、若い人にも出てほしい
災害時の防災組織図を現在持っていないのですでに持っている自治会の方は教えてください
普段は地域の集まりなど若者の姿を見ないが、去年の大雪（二月）の時は若者も出てきて自然とみんなで協力した。本当に困ったときは可能だったが、助け合える体制を
大雪の時、老人の方は雪かきが大変そう
東光寺小の裏山、くずれないか？
用水路、危険なところが見られる（子どもの転落など）
日野台地、大雨によるがけ崩れが心配
お年寄りが多くなっているので災害時の対応が心配
用水の保全→集中豪雨た対策にもなる
自主防災会を作りたいが在宅者でないとむずかしい
防災意識がない。災害に対する心構えが必要。身近に犯罪がないと動かない人が

多い。意識の温度差がある。
【その他】
グループをテーマごとに分けられると時間配分がよい
「水の都日野」をもっとPRしてみてもいい？
日野自動車本社工場がなくなったら？
昨日のご遺体発見（公園内）どうなった？
日野宮神社内の樹木（ケヤキ等）大切に保存したい
新町三丁目辺りお店がない
不法投棄が多い。看板設置
用水路へごみ捨て禁止の看板を大きいのを作ってください
細い道→散歩道としてアピールする（私道ではない）
水路 450 周年→アピールに使う
写真、昔と今の違い明白に。全体像が見えない→イメージ不足につながっている
日野宿周辺→歴史散歩道 ・計画はどうなっているか？ 日野宿本陣を中心とした旧甲州街道の歴史建造物の計画整備の推進状況が？
ごみのポイ捨て
駅前の看板で市の良さをアピール。市の取り組みがあるようだがもっと大々的に ①広報パンフ②駅前に大型のPR 看板を
「用水エリア」「水 50 選」など→PR すべき
未永い取り組みを
新撰組・水路・史跡を組み合わせた PR ポスターを使って PR の促進を
水路のPR ・山口の萩・津和野のように水流・鯉・しょうぶの花などで人気スポットに

⑧ 七生中地区

まち歩き感想
【水】
かわせみはじめて見た。きれいな色
七生中からのわき水すごいみたい
カワセミが見れた
用水へのごみ捨てが多い。捨てないよ様な施策が必要
カワセミを発見
浅川でカワセミにあえてうれしかった
カワセミを発見みることができた
市の鳥「かわせみ」を見られて、とっても感動しました
初めて生のカワセミを見た。色調がきれいでこれからも残していきたい
多摩川にカワセミを見た→自然の多い南平、川と丘陵（浅川と七生丘陵）
水路がきれいに整備されているのに驚きました。皆様の御苦労のたまものですネ！
水と緑がきれいな町なんだと思った
用水が嘗てよりきれいになった。保守していきたい。
用水が多い、再認識できた。きれいに整備されている
用水がきれい
ごみ、においなくなった。きれいになった
水の町、日野に相応しい街になりつつあるように思いました。全国にもっと水の町、日野をアピールして欲しい
カワセミの実物初めて見た。こんなキレイな鳥だったのだとわかった
水門があったりため池があったり新たな発見があった。
南平のビオトープは小さい？もう少し長いものが欲しい。
水のある町→用水路、川、湧水
用水路がよかった
水と緑を大切にしたいネ
児童館の裏の水辺、初めてみました
用水がきれいになった
豊田の方の用水に比べ南平の用水は水が止まってしまっていて残念に思っていました。南平緑と水のネットワークさん達のおかげで、用水がきれいになって季節を楽しめてうれしいです。
【道】
散歩などには良いコース。七生中脇の浅川土手の歩道が危険。車の通りが多い。スピード！
山歩きの道も尋ねればよかった。
整備されてからキレイになった。
ポケット広場ができてきれいになった（昔はきたなかった）

あらためて歩いてみて道が意外ときれいになっている
はじめての場所も歩きました。四季ごとに歩いたら楽しめそうだと感じました。しだれ桜はぜひ見たいです。
いつも通っている道なのに活動に気が付きませんでした。すみません。よくわかりました。
南北の道がもっと増えるといい
南平駅裏の整備がきれいで驚いた。南側は知っていたが、北側は通らない。東側通り信号改善を
河原沿いの道路が狭く危険⇒整備されればまわりを見ながら歩ける
遊歩道やポール立て
この近所は知っているつもりだったが、南平駅近辺の変わり様にはびっくりした。足元をかためていきたい
浅川南側の用水路は多く歩いてきたが、自分の踏破していないポイントに踏み入れてうれしかった。
【昔】
新しい家が多い＝若い人が増えた？高齢率が下がった？
ここ2～3年に南平駅辺りがきれいに感じます。児童館の裏で安心して水遊びが出来るところが多くなっていると思われました。夜のザリガニとりもできるかな？
参加している方は昔の話など聞け参考になった
以前の南平と今の南平の違いにびっくり。田んぼはどこに？
南平の以前の写真など見て楽しめた
歴史が知れてよかった
昔の写真を見せてもらい新たな発見があった。
住宅が増えたことを実感した。昔の家との違いも感じた。
【その他】
南平丘陵公園の整備
今まで行ったことのないところに行けたことはよかった。
児童館であのような取り組みをしらなかった。
土曜日にイベントが入り、子どもが集まりにくい
ポケット広場の意味を知った
花壇への水やりに参加したい
地域でいろいろな活動をしているのがよくわかった
新しいカフェができてた。日野には民家みたいなお店が結構ある。お菓子工房、カフェ、パン、そば
結構知り合いが多い
近所なのでよく知っている場所ですが、天気良ければ富士山が見られたと思います。来た頃よりずいぶん家が建ったと実感しました
用水沿いに花を植えられたらきれい

事故なども過去発生 ・車のスピード ・子供の飛び出し注意
知っているつもりだったが変わっていることを実感した。
花は安らぎ。増えるのは嬉しいネ！
緑と水のネットワークの方々の活動内容を聞くことができてよかったです
今後はお花の時期に歩きたいです
生まれ育った街、もっと知らなくては
課題・悩み
【自治会・地域活動】
自治会の会員加入率が少ない。会員を増やすためのアイデアなど。
自治会員不足
老人クラブに 60 代の人が入らない
ボランティア団体は活動継続が難しい（人材の育成）
自治会の運営について。うまく引継ぎできてない。・1 年、2 年制？慣れたところに終わる。班長になるタイミングでやめてしまう人も⇒地域サポーター制度あり 地域サポーターで総会の参加があると助かる
PR が難しい
ひのっち、指導者が多く週 1 くらいしか活動できない
避難所の機能 ・収容人員 ・条件 ⇒周知ができていない
消防団 定員割れ
日野の町にも色々な活動があることを知りました。浅川の南側の活動のネットワークがあってもよいのではないかな。また、活動一覧が欲しい
自治会の加入率を増やす方策を考えてほしい
団体の活動の報告や連絡先等を明瞭化する
自治会員が年々少なくなっていくので、ある程度強制的に入れるのも一つの手と思います
子ども会の活動も減ってしまった
自治会やめる人も多い 若い人はなかなか入らない
市民への活動参加の意欲向上を促す必要性
いろいろな団体の一覧
チーム南平を作りたい
市民からの声上げの重要性（協働）
南平中自治会、600 世帯→会員 10%。役員をいやがってやめてしまう。
三役の選び方・・・（68 世帯）役員が大変だというイメージが強すぎる
防犯パトロール（昼間）は大切、空き巣がかなり減った
会をはじめるのはいいが、会を続けるのは難しい
カフェ周知の方法…広報に載せる→地域協働課へ
自治会があると防災面でもいい
市民活動の参加者をどうやって増やすか
地域で活動しているのは自治会だけではない・・・（みんなでやっていける）

若い世代からすると自治会がなにをしているかわからない…このような会だと話しやすい
自治会の高齢化 ・代替わりができる仕組み… ・若い人が来るしくみ
会員をどうやって増やしていくか
【交流（異年代交流）・次世代育成】
高齢化率↑ 元気な高齢化の生きがい。
南平高校の生徒が手助けしてくれた→若い人との交流が必要
地区センター 雨漏り、空調不良⇒古くて直していない。 ←こうすればよくなる ・防音（周囲から苦情） ・トイレ、男女分ける ・週1で立ち飲み（憩いの場が必要）
高齢化が進んでいること（ケア等は・・・）
浅川のこども環境
地域の纏まりを強める
地元の人と新しく来た人との交流
地域のつながりが少なくなった
広い世代との交流テーマ
世代間のつながり あまり密になってしまうと若い人は入りづらい
マンション等だと代替わりしていくのが難しい
どこに声をかけていいかわからない。このような会があれば顔合わせできるのでとても良い
自治会に入っていない人の多い田中六丁目自治会なので家の近所に住んでいる人とのかわりか持てるようになる
人のつながりが地域の活性化につながる
人のつながりや近隣のつながりが犯罪防止になる
年代を越えた交流の方法 ・きっかけがないと来づらい
個々でやっていることがもっとつながっていけばいい
普段のつきあい、人のつながりが一番大切
【用水・環境】
用水の管理
用水にごみを捨てる（犬の糞も）
水路を地域で管理する組織を作る必要があるのでは？
市で水路を管理して欲しい
水路が親水公園のようになったらいいな。丘陵の道の整備。南平丘陵公園の整備
カワセミが住める土手に
若い人が用水守の存在を知らない（PR 不足）
緑（どうする？）と清流（用水・川の環境整備はしている）
町の禁煙
役員のなり手がいない

農業用水の復活。川底はコンクリートをはがす
用水について広く知ってもらったほうがよいのでは？
“きれい”な用水路⇒“きれい”とはなんなのか？
【その他】
トイレが少ない
堤防工事の時に歩道を作って
上流と下流の連携不足
犯罪（防犯）を地域で共有したほうがよいのでは
南平は犯罪が多い⇒地域で共有できるとよい
広報が見にくい ・情報量が多い ・伝わりにくい
南平 野鳥の会、水鳥保護の会??
ポケット広場には地域の方の尽力を感じた
今は雑草がありませんが、今後草刈りをお願いします
アヤメと他の花を分けて植える
水と緑のネットワーク。熱意を感じた。
緑と水の南平自然遊歩道 作るのもメンテも大変だが観光の種にはなるかも
浅川沿いの道が歩行者にとってあふないのでは
駅前の広場ではいろいろときれいな花を持っていかれたり、自転車を置いていかれたり、トラブルがあった。もうちょっと一歩踏み込んでもらえるようなアクセントが欲しい
雪かきの対応
区域、家屋によって雪かきの範囲が…南平の方は特につらい
家が増えた
“少しずつ”の改善
公園や雑木林の管理について
「自然と共生できるまちづくり」見た目だけでないバランスのとれたまちづくり
河川沿いの花の撤去について
右折信号やミラーの設置⇒市の制度活用も一つの手となる。市が対応すべき（数年設置のものも）
父母が家に引きこもりがち
地域で1人である家が多い
空家の問題 住み替えで人が循環する町へ
どうゆう防災訓練をやったら人が集まるか・・・（防災に関心をもたせたい）
会長のなり手がいない
家から出やすくする。あんまりやりすぎると会員をやめてしまうことも…
窓口はあるがそれが機能しているかどうか・・・
アピールが足りないのでは 緑と清流
地域を学校に生かす

駅からの通り道でポイ捨て多い（特に吸殻）
川沿いにもゴミ。市内一斉清掃の時に感じます
南平小、七生中などもビオトープがあるので、今度はビオトープめぐりはいかがでしょうか
活動の費用をどうやって作るか
学校と地域の連携をどうとるか

4. 最後に

お忙しい中、皆様にお集まりいただき、無事全8回を終了することができました。

市政運営の基本を「諸力集合」と掲げ、今年度から地域懇談会の形を大きく変えて取り組んだところです。

今年度は「地域が地域を知る！」をテーマとし、極力 市民の皆様が楽しんでいただけるように、まずは「地域の課題」から懇談をせずに「魅力」を浮き彫りにしました。

これは単に「楽しむ」ということだけではなく、今後 地域課題を解決していくうえで、地域の魅力ある資源、地域で活躍する人を活かして、日野市らしい取組につなげるためのものです。

日野市というものは、水と緑という土壌のうえに、素晴らしい歴史と文化、そして「日野人」が重なり構成されています。

人口減少社会、高齢化社会に向かう中では、どうしても縮むことを意識してしまいがちですが、この魅力と人がつながっていくことで、可能性に満ちた未来を切り拓いていけると自信を持っています。

これからも、市民の力を信じ、日野市のコミュニティ行政は前に進んでいきます。

来年度の地域懇談会にもご期待ください。

平成26年度地域懇談会まとめ

平成27年3月発行

編集・発行 日野市企画部地域協働課
〒191-0011
日野市日野本町1-6-2
日野市生活・保健センター内
TEL. 581-4112